

個の力を引き出す。



2025 大学案内

[令和8年度 入学者選抜用]

GUIDE BOOK 2025

Opening the Way to a Bright Future

名古屋市立大学

明るい未来を 切り拓く

名古屋市立大学は、全ての市民、学生、教職員、
その家族が誇りに思い、愛情の持てる大学を目指し、
そのための環境づくりを行っています。

CONTENTS

3	学長挨拶
4	沿革
5	アドミッション・ポリシー、設置学部・大学院
6	名市大NOW!!
8	学生サポート
10	世界に広がる学びの場
12	キャリア形成・就職支援
14	カリキュラム
16	教養教育
18	医学部 (医学科・保健医療学科)
24	薬学部 (薬学科・生命薬科学科)
26	経済学部 (経済経営学科)
28	人文社会学部 (心理教育学科・現代社会学科・国際文化学科)
30	芸術工学部 (芸術工学科)
32	総合生命理学部 (総合生命理学科)
34	データサイエンス学部 (データサイエンス学科)
36	医学研究科
37	薬学研究科
38	経済学研究科
39	人間文化研究科
40	芸術工学研究科
41	看護学研究科
42	理学研究科
43	データサイエンス研究科
44	名市大NEWS!!
45	総合情報センター
46	キャンパスカレンダー
47	大学祭
48	クラブ・同好会
50	キャンパス案内
52	学生数
53	令和7年度入学者選抜結果
54	令和8年度入学者選抜の主な予定
55	令和7年度オープンキャンパスのお知らせ、 各種お問い合わせ先

学長挨拶

地域に愛され、 世界へ未来を拓く名市大で、 将来の夢を叶えてください



名古屋市立大学 学長

浅井 清文

名古屋市立大学（以下、名市大）は、地域の人々から愛され誇りに思ってもらえる大学として、世界に向かって未来を切り拓こうとしています。受験生の皆さん、どんな将来を描いていますか？名市大の一員になってその夢を共に実現しましょう。皆さんとキャンパスでお会いすることを、教職員一同、楽しみにしております。名市大生は社会から愛され、高い信頼を得ています。そんな名市大の魅力をご紹介します。

1) 開学75周年を経て、輝かしい伝統と歴史を有する公立の総合大学

名市大は、1884年開校の名古屋薬学校と1943年開校の名古屋市立女子高等医学専門学校を源流とし、医学部と薬学部からなる公立大学として1950年に設立されました。

その後、経済学部・人文社会学部・芸術工学部・看護学部・総合生命理学部・データサイエンス学部が創設され、開学75周年となる2025年4月には、新たに医学部保健医療学科リハビリテーション学専攻が加わり、7学部8研究科を擁する全国でも有数の公立の総合大学として更なる飛躍を遂げています。

2) 優れた教員によるきめ細かな少人数教育

教員一人に対し学生数6名余りという充実した体制で、優れた教員陣により、学生の皆さんとのコミュニケーションを大切に、きめ細やかな少人数教育を実現しています。専門知識の習得はもちろんのこと、幅広い教養と豊かな人間性を育む全人的教育にも力を入れ、各学部が連携して教養教育を推進しています。公立の総合大学である本学だからこそ、質の高い専門教育と幅広い教養教育を両立できる点が大きな魅力です。

3) SDGsの理念のもと、世界をリードする大学として活躍

「名市大未来プラン2021」では、SDGsの理念を踏まえながら、48のプランを通じて、明るい未来の実現を目指しています。名市大では各研究科・研究センターなどにおいて、SDGsに関する活発な活動を進めています。教育や医療についてはもちろんですが、ESD（Education for Sustainable Development：持続可能な開発のための教育）の実践、生物多様性の理解と生態系の保全を目指した研究、都市が抱える様々な問題の解決を目指した研究など、多岐にわたる分野で大きな成果を挙げています。皆さんが名市大を舞台にしてSDGsの理念を踏まえ大いに学び、活躍されることを期待しています。

4) 新設された学際的な施設における優れた教育と独創的な研究

昨今、学問は目覚ましい進歩を遂げ、専門化・細分化が加速していますが、一方で、異分野間の連携・協働の重要性が増しています。名市大ではこのような状況を踏まえ、総合生命理学部をはじめ、医療経済マネジメント、臨床心理、臨床医療デザイン、都市政策研究センターなどの学際的な領域をこの数年間で新設しました。さらに、2023年4月には滝子キャンパスにデータサイエンス学部を設置し、未来社会Society5.0の実現に向け、情報技術やデータ活用に関する様々な事象や課題に興味と関心を持ち、実証的な分析を通じて、社会課題の解決策の立案に実践的に取り組む能力を身に付けた人材育成を目指しています。

5) 安定した大学経営のもと、勉学に専念できる制度

名市大は、名古屋市の支援による安定した大学運営のもと、授業料減免、奨学金給付、資格取得支援などの制度を充実させています。学生の皆さんは、このような制度を利用することで、学業やサークル活動、社会貢献などに専念できる恵まれた環境で学ぶことができます。

6) 高度先進医療などを通しての地域貢献は全国トップクラス

名市大は、東海地区で唯一の医学部（医学科、保健医療学科）・薬学部を有する大学です。また、2021年4月には東部・西部医療センターが、2023年4月にはみどり市民病院とみらい光生病院が、2025年4月にはリハビリテーション病院が医学部附属病院となり、全国最大規模（2,223床）の大学病院群が誕生しました。高度先進医療から回復期・慢性期医療まで広く市民に提供するとともに、先進的な研究成果を世界に発信し、優秀な医療人材を輩出することにより、名市大は市民に愛され誇りを持たれています。このような地域に根付いた活動により、2023年11月に発表された「大学地域貢献度調査」で前回（2021年）に続き2回連続で全国1位に評価されました。

沿革



名古屋市立女子医学専門学校 (田辺通)
昭和20年代



医学部 昭和28年当時



薬学部 昭和35年当時(薬友会提供)



名古屋市立大学病院 昭和35年当時



経済学部 昭和45年当時

1884(明治17)
1890(明治23)
1931(昭和6)

名古屋薬学校設立

名古屋薬学校から愛知薬学校に改称

名古屋市民病院(のちの名古屋市立大学病院)開設
愛知高等薬学校(のちの名古屋薬学専門学校)設置

1943(昭和18)
1944(昭和19)
1946(昭和21)

名古屋市立女子高等医学専門学校設立

名古屋市立女子高等医学専門学校が名古屋市立女子医学専門学校に改称

名古屋薬学専門学校が名古屋市立名古屋薬学専門学校に改称
名古屋市保育養成所(のちの名古屋市立保育短期大学)設置

1947(昭和22)

名古屋市立女子医学専門学校を基盤として名古屋女子医科大学設置
名古屋女子専門学校(のちの名古屋市立女子短期大学)設置

1949(昭和24)
1950(昭和25)

名古屋薬学専門学校を基盤に名古屋薬科大学設置

名古屋女子医科大学と名古屋薬科大学を統合して、名古屋市立大学として発足
(旧制医学部・新制薬学部・附属高等厚生女学校)

1961(昭和36)

大学院医学研究科(博士課程)設置
大学院薬学研究科(修士課程)設置

1964(昭和39)
1966(昭和41)
1968(昭和43)
1970(昭和45)

経済学部設置

大学院薬学研究科(博士課程)設置

大学院経済学研究科(修士課程)設置

薬学部に製薬学科を増設し、(薬学科)(製薬学科)の2学科とする
大学院経済学研究科(博士課程)設置

1988(昭和63)
1989(平成元)
1991(平成3)
1996(平成8)

併設の看護短期大学部設置

大学院経済学研究科(修士課程)設置(日本経済・経営)

経済学部に経営学科を増設し、(経済学科)(経営学科)の2学科とする

名古屋市立女子短期大学および名古屋市立保育短期大学を名古屋市立大学へ統合
人文社会学部(人間科学科・現代社会学科・国際文化学科)設置
芸術工学部(視覚情報デザイン学科・生活環境デザイン学科)設置
自然科学研究教育センター設置

1999(平成11)
2000(平成12)

看護学部設置

人間文化研究科(修士課程)設置

芸術工学研究科(修士課程)設置

システム自然科学研究科(修士課程)設置

2002(平成14)

人間文化研究科(博士課程)設置

芸術工学研究科(博士課程)設置

システム自然科学研究科(博士課程)設置

2003(平成15)
2005(平成17)

看護学研究科(修士課程)設置

芸術工学部(視覚情報デザイン学科)を(デザイン情報学科)に、(生活環境デザイン学科)を(都市環境デザイン学科)にそれぞれ名称変更
経済学研究科を経済政策分析専攻と日本経済経営専攻の2専攻とし、
日本経済経営専攻に博士課程を設置
看護学研究科(博士課程)設置

2006(平成18)

公立大学法人名古屋市立大学設立

薬学部(薬学科)(製薬学科)の2学科を、(薬学科)(生命薬科学科)の2学科に改組

2007(平成19)

経済学部(経済学科)(経営学科)の2学科を、(公共政策学科)(マネジメントシステム学科)(会計ファイナンス学科)の3学科に改組

2008(平成20)

経済学研究科(経済政策分析専攻)(日本経済経営専攻)の2専攻を、(経済学専攻)と(経営学専攻)の2専攻に改組
医学研究科(修士課程)設置

2010(平成22)

芸術工学部(都市環境デザイン学科)を(建築都市デザイン学科)に名称変更
薬学研究科博士前期課程を創薬生命科学専攻の1専攻に改組

2012(平成24)

芸術工学部を(情報環境デザイン学科)(産業イノベーションデザイン学科)(建築都市デザイン学科)の3学科に改組
薬学研究科博士後期課程を創薬生命科学専攻の1専攻に改組、博士課程(医療機能薬学専攻)設置

2013(平成25)

人文社会学部(人間科学科)を(心理教育学科)に名称変更
薬学研究科博士後期課程(共同ナノメディシン科学専攻)設置

2015(平成27)
2018(平成30)
2020(令和2)

システム自然科学研究科(生体情報専攻)を(理学情報専攻)に名称変更

総合生命理学部設置

開学70周年

システム自然科学研究科を理学研究科に名称変更

2023(令和5)

データサイエンス学部を設置

名古屋市立中央看護専門学校の看護学部への統合により葵校舎を設置

2025(令和7)

医学部および看護学部を再編し、医学部内に看護学専攻、リハビリテーション学専攻からなる保健医療学科を設置
経済学部(公共政策学科)(マネジメントシステム学科)(会計ファイナンス学科)の3学科を(経済経営学科)の1学科に改組
データサイエンス研究科(修士課程)設置

名古屋市立大学のアドミッション・ポリシー

教育に関する目標

教育は、学部・大学院を問わず、大学が社会や学生・大学院生に対して果たす最優先の責務であり、その強化に取り組む。そして、あらゆる機会を通じて幅広い視野と教養、「共生」の精神、豊かな創造性を身につけた人材を育成する。また、高度な知識と技術を身につけ、目的意識と主体性を持って、地域社会及び国際社会に貢献することができる人材を育成する。

アドミッション・ポリシー

名古屋市立大学では、各学部がその理念と目的に応じて、入学選抜試験における教科・科目を設定しており、明確な目的意識と勉学への強い意欲を持ち、大学の教育に関する目的を理解し、次のような資質を有する多様な学生を求めます。

- 十分な基礎学力とそれに裏打ちされた知識・技能
- 自ら課題を発見・解決し、それを伝える思考力・判断力・表現力
- 主体性を持ち、幅広い視野で多様な人々と協働して学ぶ態度
- 豊かな人間性と、地域や社会で活躍できる適性

名古屋市立大学 設置学部・大学院

学 部

医学部	医学科 保健医療学科（看護学専攻、リハビリテーション学専攻）
薬学部	薬学科（6年制） 生命薬科学科（4年制）
経済学部	経済経営学科
人文社会学部	心理教育学科 現代社会学科 国際文化学科
芸術工学部	芸術工学科
総合生命理学部	総合生命理学科
データサイエンス学部	データサイエンス学科

大学院

医学研究科	生体機能・構造医学専攻 生体情報・機能制御医学専攻 生体防御・総合医学専攻 予防・社会医学専攻 医科学専攻
薬学研究科	創薬生命科学専攻 医療機能薬学専攻 共同ナノメディン科学専攻
経済学研究科	経済学専攻 経営学専攻
人間文化研究科	人間文化専攻
芸術工学研究科	芸術工学専攻
看護学研究科	看護学専攻
理学研究科	理学情報専攻
データサイエンス研究科	データサイエンス専攻

「THEインパクトランキング2024」の総合ランキングで6年連続公立大学1位

国連が掲げる「持続可能な開発目標 Sustainable Development Goals (SDGs)」に対して、大学がいかに取り組み、社会に影響を与えているかを可視化した「THEインパクトランキング2024」において、本学は総合ランキングで世界301-400位、国内同率14位(6年連続公立大学1位)になりました。

今後も本学では、世界をリードする大学を目指し、SDGs達成に向けたさらなる取り組みを進めるとともに、持続可能な社会の構築に向けて優れた人材の育成を進めていきます。



地域・社会への貢献

本学では、若者から高齢者まで地域社会の幅広い人々に、本学の教育・研究の成果を還元するため、公開講座等を開催しています。また、学生も授業や地域でのボランティア活動等を通じて、地域の活性化に協力しています。

地域貢献度ランキング2023 全国1位

令和5年11月6日発行『日経グローバル』にて、「大学の地域貢献度に関する全国調査2023」の結果が発表され、総合ランキングにおいて全国765校の国公立大学の中でトップとなり、令和3年の調査に続き2連覇を果たしました。本学での社会貢献活動の例として、名古屋市と連携したシンポジウムや専門的な知識をわかりやすく解説する市民公開講座の開催、社会人や専門職人材に対する学びなおしの機会の提供、「地域医療」に強い関心を持つ人材の育成、高度急性期から慢性期までの医療の提供など多岐にわたる活動を行っております。

日頃より地域の皆様にご支援いただきながら取り組んできた本学の地域貢献活動が高い評価を受けました。今後も大学一丸となり、更なる地域への貢献活動を進めていきます。



市民公開講座

令和6年度は9月から11月にかけて、計11回の市民公開講座を開催しました。総合大学の特長を活かし、「育児」「感染症」「最新医療」「昭和の生活史」「財政政策」「芸術」などの多彩なテーマを取り上げました。実験形式での講義や映像資料を活用した講義など、専門的な知識を楽しく学べる機会を提供し、延べ375名の方に受講いただきました。

令和7年度も引き続き、総合大学としての強みである幅広い研究分野から、最新の研究成果等の専門知識を分かりやすく紹介することで、市民の皆様へ「知の還元」を行います。



主な学生の取り組み

災害用備蓄飲料水「名水」の パッケージデザイン・マーケティングの企画

名古屋市上下水道局と連携し、経済学部専門科目「商品開発」において、災害用備蓄飲料水「名水」のパッケージデザイン・マーケティング提案の企画立案に取り組みました。



瑞穂区民まつりへの留学生の参加

本学留学生が瑞穂区民まつりに参加しました。「世界の言葉であいさつしよう」というテーマで、それぞれの出身国のあいさつを市民の方に紹介し交流しました。



愛知万博20周年記念事業への参画

愛知万博20周年記念事業のひとつである「彩の回廊(いろどりのかいろう)」に参画し、芸術工学研究科・芸術工学部の学生が作品を展示しました。



JAFとの連携による交通安全指導

JAF(一般社団法人 日本自動車連盟)との協働で、名市大保育サークル「ぼぼんた」の学生が、幼稚園・保育所へ訪問し、子どもたちへ交通安全指導を行いました。



臨床心理コース・ 医療心理センター

人間文化研究科「臨床心理コース」は、公認心理師・臨床心理士として、市民の健康と福祉への貢献ができる人材、名古屋市が設置した「なごや子ども応援委員会」でスクールカウンセラーとして活躍できる人材の育成を目標としています。令和6年度末現在、臨床心理士65名、公認心理師76名を輩出し、15名が常勤スクールカウンセラー、4名が非常勤スクールカウンセラーとして活躍しています。引き続き、医療・教育・福祉などの現場で、援助チームの一員として他職種と協働してさまざまな分野で活躍できるような人材の育成を行うとともに、医学研究科、附属病院及び看護学専攻と連携して設置した医療心理センターにおいて学際的な研究を行っていきます。



サイエンスカフェ

サイエンスカフェ (Science Cafe) は、科学について市民と科学者がカフェなどでコーヒー片手に気軽に話し合う場です。講演会などとは異なり、研究者が市民の輪の中に入って科学の話題を提供し、皆で考えながら科学への理解を深めようというものです。その日の話題に対する興味があれば、どなたでも何の準備もなく参加いただけます。

理学研究科では、市民の科学技術に対する関心と理解の浸透に貢献したいという主旨で、「サイエンスカフェ in 名古屋」を開催しております。平成18年から開催しており、150回以上開催しております。今後も市民の皆様が科学を身近に感じ、より一層関心をもっていただけることを目指し継続したいと考えています。



高大連携授業

意欲のある高校生に対し、多様な学びの機会を提供し、本学の教育研究に触れ、理解と関心を深めていただくことを目的として、高校生が本学学生と一緒に大学の通常授業を受講できる「高大連携授業」を平成28年度から実施しています。

平成30年度からは、高校生を「科目等履修生」として受け入れ、試験等に合格した場合単位を付与することとし、教養教育科目のうち、後期金曜日5限 (16:20～17:50) において、理系科目「バイオサイエンス入門」と文系科目「琉球・沖縄の歴史・文化を識る」(共に全15回)を開講しました。



連携協定を締結している国内の大学

本学は、地域の知の拠点として、教育研究水準のさらなる高度化、個性・特色の明確化を図るため、他大学との連携・協力を積極的に取り組んでいます。



名古屋工業大学



静岡県立大学



岐阜薬科大学



名城大学



大阪公立大学



横浜市立大学



中京大学



高知県立大学



愛知学院大学



愛知学院大学短期大学部



藤田医科大学



豊田工業大学



豊橋技術科学大学

名古屋六大学 協定締結校

- 名古屋大学
- 名古屋工業大学
- 名古屋市立大学
- 南山大学
- 名城大学
- 中京大学

学生サポート ～多様な側面から支援します～

各種奨学金団体への推薦

日本学生支援機構 民間・地方公共団体等

各種公益財団法人及び地方自治体等から奨学金の給付や貸与を受け付けています。

多くの学生が利用している奨学金に、日本学生支援機構奨学金があります。

詳しくは、(独)日本学生支援機構ウェブサイトをご覧ください。

(<https://www.jasso.go.jp/>)

本学は「国の高等教育の修学支援制度」の対象大学として認定されています。

日本学生支援機構貸与奨学金の制度(令和7年4月入学者(学部生)の場合)

種別	月 額 区 分	貸与月額
第一種奨学金 (無利子奨学金)	自宅通学 右欄のいずれか	20,000円 30,000円 45,000円
	自宅外通学 右欄のいずれか	20,000円 30,000円 40,000円 51,000円
第二種奨学金 (有利子奨学金)	自宅、自宅外通学を問わない 右欄のいずれか	20,000円～120,000円 (10,000円単位) から選択

※いずれも原則返還は卒業後から。

経済的理由により修学に困難な新入生を支援します 名市大生スタート支援奨学金制度

この奨学金は、寄附金(名市大生みらい応援基金など)を財源としており、多くの
方の支えによって成り立っています。この奨学金により、一人でも多くの方の学生生活が
向上できるよう支援します。

対象：本学の学部1年生(新入生)のうち、住民税非課税世帯に属する学生

支給額：1人あたり5万円

入学初年度納付金額

学 費

	入 学 料	授 業 料 (年 額)	合 計
名古屋市住民等	232,000円	535,800円	767,800円
その他の者	332,000円	535,800円	867,800円

(注1) 令和7年4月入学者の金額です。

(注2) 在学中に授業料の改定が行われた場合、改定後の授業料が適用されます。

※経済的理由により入学料、授業料の納付が困難であると認められる場合には、免除・減免する制度があります。

諸団体納付金

学 部	合 計	学 部	合 計
医 学 部	医 学 科 263,800円	経済学部	112,300円
	保健医療学科 看護学専攻 86,370円	人文社会学部	92,660円
	保健医療学科 リハビリテーション専攻 78,370円	芸術工学部	97,660円
薬 学 部	薬 学 科 132,840円	総合生命理学部	97,660円
	生命薬科学科 97,660円	データサイエンス学部	77,660円

(注1) 令和7年4月入学者の金額です。今後変更となる可能性があります。

(注2) 後援会費始め各種納付金の合計金額です。

勉学の意欲、支えます

授業料減免制度

経済的理由により、授業料の納付が著しく困難であり、かつ
学業優秀と認められる場合には、授業料の全額、または一部
が免除される制度があります。

学部生(留学生以外)は、給付奨学金と入学料・授業料の
減免が一体的になった「国の高等教育の修学支援制度」を
適用し、大学院生・留学生は本学独自の授業料減免制度を
適用します。

あなたの努力、応援します

資格取得支援制度

自主的な学習活動を促すため、資格試験(本学が定めた
資格に限る)に合格した学生に、受験料の全額を補助する制
度を設けています。

補助対象資格

TOEIC(650点以上)

TOEFL(PBT522点、iBT69点以上)

英検(1級、準1級(S-CBTを含む))

IELTS(バンドスコア6以上)

公認会計士

不動産鑑定士

司法書士

税理士

中小企業診断士

行政書士

社会保険労務士

ファイナンシャル・プランニング技能士(1級、2級)

宅地建物取引士

日商簿記(1級)

総合旅行業務取扱管理者

国内旅行業務取扱管理者

商業施設士

情報処理技術者試験(ITパスポートを除く)

福祉住環境コーディネーター(1級)

インテリアコーディネーター

インテリアプランナー

CGクリエイター検定(エキスパート)

CGエンジニア検定(エキスパート)

色彩検定(1級)

家庭の省エネエキスパート検定

統計検定(1級、準1級、専門統計調査士、DS基礎、DS発展、
DSエキスパート)

データサイエンティスト検定

アクチュアリー

生物分類技能検定(1級、2級)

危険物取扱者(甲種)

いつでも気軽に来てください

保健管理センター

学生の健康の保持・増進のため、滝子キャンパスに保健管理センターを設置しています。悩みを相談したいときや体調不良の際に、医師、看護師、カウンセラーなどの専門のスタッフが対応します。また、他のキャンパスには、休養ができる分室があります。



保健管理センター

「瑞耀賞」「瑞秀賞」成績優秀者表彰制度

名古屋市立大学独自の制度として、学生の学習意欲の向上を図るため、優秀な成績を修めた学生を、学長が表彰するものです。

〈対象者〉

瑞耀賞→最終学年の学部学生

瑞秀賞→1年次から3年次までの学部学生（医学部医学科・薬学部薬学科にあっては4年次まで）

「瑞躍賞」 課外活動・社会貢献活動表彰制度

課外活動又は社会貢献活動を奨励するため、顕著な功績のあった学生又は団体を、学長が表彰するものです。

＜対象者＞

- ・ 課外活動において特に顕著な成績を挙げ、かつ、課外活動の振興に功績があった者
- ・ 社会貢献活動において社会的に高い評価を受け、かつ、本学の名誉を著しく高めた者

あなたの知的好奇心を満たします

市内美術館・博物館への入場無料

本学の学部生と大学院生は、学生証を提示することで、名古屋市美術館、徳川美術館、名古屋市博物館に、年間何度でも無料入場することができます。



名古屋市博物館

名古屋市博物館は、1977年に開館した考古・美術工芸・文書典籍・民俗に関する資料を集め、保管・保存し、公開している歴史系の総合博物館です。(令和5年10月1日から令和8年度(予定)までリニューアル改修のため休館)



徳川美術館

尾張徳川家の宝庫・コレクションとして、世界的にも有名な「源氏物語絵巻」をはじめ、国宝9件、重要文化財59件、重要美術品50件を収蔵する美術館です。



名古屋市美術館

名古屋市美術館は、市の中心部、伏見の白川公園内にあり、美術鑑賞にふさわしい静かな環境に建っています。作品の展示は、収蔵品を中心にした「常設展」と、「特別展」を随時開催しています。

世界に広がる学びの場

国際的に活躍できる人材や異文化との交流による広い視野を持つ人材を育成するために、学生の海外派遣・留学生の受け入れ、語学教育など、より充実した環境づくりを目指しています。

学生の海外派遣では、様々な期間・内容の留学プログラムを実施しています。本学では、オーストラリアのニューサウスウェールズ大学 (UNSW) やドイツのルートヴィクスハーフェン経済大学など大学間交流協定を締結している大学との交換留学制度を設けており、本学学生の派遣のほか留学生の受け入れも積極的に行っています。

また語学力アップ、異文化生活体験を留学目的としたものから、医学・薬学の臨床研修や芸術工学のイタリア・トリノ工科大学への留学など専門分野に密接に関連したプログラムもあります。

さらには、環境・国際分野における有為な人材を育成するため、国連機関へのインターンシップ派遣にも力を入れています。その他にも官民協働海外留学支援制度「トビタテ! 留学JAPAN」日本代表プログラムにも参加しています。

現在、交換留学生を含め、国費・私費留学生約160名が本学で学んでおり、活発な異文化交流を進めています。



貿易大学交換留学(ベトナム)



ミシガン州立大学短期研修(アメリカ)



ルートヴィクスハーフェン経済大学交換留学(ドイツ)



ニューサウスウェールズ大学交換留学(オーストラリア)

留学・インターンシッププログラム

プログラム例

- ニューサウスウェールズ大学 (UNSW) 交換留学 (オーストラリア)
- ニューサウスウェールズ大学 (UNSW) 選択制臨床実習 (オーストラリア)
- トリノ工科大学交換留学 (イタリア)
- ランス・シャンパーニュ・アルデンヌ大学交換留学 (フランス)
- 中央民族大学交換留学 (中国)
- 文藻外語大学交換留学 (台湾)
- 中国語短期語学研修 (台湾)
- ハルリム大学交換留学 (韓国)
- ハルリム大学短期看護研修 (韓国)
- 南ソウル大学交換留学 (韓国)
- 忠南大学交換留学 (韓国)
- チュンアン大学交換留学 (韓国)
- マレーシア科学大学交換留学 (マレーシア)
- ルートヴィクスハーフェン経済大学交換留学 (ドイツ)
- ルートヴィクスハーフェン経済大学サマースクール研修 (ドイツ)
- ライプツィヒ応用科学大学交換留学 (ドイツ)
- 貿易大学交換留学 (ベトナム)
- プリンスオブソングクラ大学交換留学 (タイ)
- 南カリフォルニア大学 (USC) 臨床薬学研修 (アメリカ)
- バートン大学短期地域保健実習 (東ティモール)
- バックネル大学日本語ティーチング・アシスタント (アメリカ)
- ミシガン州立大学短期研修 (アメリカ)
- バレンシア(ディズニー) 国際カレッジプログラムインターンシップ (アメリカ)
- クィーンズ大学BISC(国際学習センター) 派遣留学 (イギリス)
- 国連食糧農業機関 (FAO) インターンシップ (全世界のFAOオフィス)
- ジャウメI世大学短期研修 (スペイン)
- カルガリー大学付属語学学校短期研修



体験談

バレンシア(ディズニー)
国際カレッジプログラム
派遣期間: 2023年8月~2024年1月

人文社会学部・国際文化学科(当時)
蟹江 梨乃
(出身高校: 愛知県立半田高校)

このプログラムでは、約5か月間のウォルトディズニーワールドでのインターンシップや現地での授業を通し、アメリカのビジネスについて多角的に学べます。インターンシップでは2種類の職種に就き、世界中から集まるゲストを楽しませるため試行錯誤する毎日です。また休みの日にはルームメイトや同僚とパークに遊びに行ったり、アメリカの文化を体験したりと大変充実した生活を送ることができました。現地はゲストだけでなくキャストも世界中から集まる場所であり、グローバルな環境で毎日が学びに溢れています。英語を使って接客したり、文化の異なる人とルームシェアをしたりと、大変なこともありましたが、語学力だけではなく自分自身の大きな成長の機会となりました。海外で「学ぶ」「働く」「暮らす」経験ができ、とても魅力的なプログラムです。

海外の交流協定締結大学

Agreements on Academic Exchange with Overseas Universities

国・地域	大学
オーストラリア アメリカ	1 ニューサウスウェールズ大学
	2 南カリフォルニア大学
	3 ウィチタ州立大学
	4 ミシガン州立大学
カナダ	5 ウェスタン大学
イタリア	6 カルガリー大学
	7 トリノ工科大学
	8 パドヴァ大学
フランス	9 ヴェローナ大学
	10 バリ第3大学
	11 サンティエヌヌ大学アート・デザイン学校
ドイツ	12 モンペリエ・ポール・ヴァレリー大学
	13 ランス・ジャン・バプティスト・アルデンヌ大学
	14 ライプツィヒ応用科学大学
	15 ルートヴィヒスハーフェン経済大学
ハンガリー	16 ペーチ大学
スペイン	17 マドリード工科大学
中国	18 バレンシア大学
	19 ジャウメ一世大学
	20 南京医科大学
	21 瀋陽医学院
	22 中央民族大学
	23 瀋陽薬科大学
	24 黒竜江中医薬大学
	25 常州大学
	26 天津中医薬大学
	27 中国薬科大学
韓国	28 中国東北林業大学
	29 南京曉庄学院
	30 曲阜師範大学
	31 中国美術学院
マレーシア	32 ハルリム大学
	33 南ソウル大学
	34 忠南大学
	35 チュンアン大学
ベトナム	36 マレーシア国民大学
	37 マネージメント科学大学
	38 マレーシア科学大学
	39 ベトナム国立大学ホーチミン校
アラブ首長国連邦 フィリピン	40 貿易大学
	41 ドンア大学
	42 シャルジャ大学
	43 サント・トマス大学
トルコ	44 フィリピン大学マニラ校
	45 ヴィサヤ州立大学
	46 ハジェテペ大学
	47 国立モンゴル医科大学
モンゴル 台湾	48 文藻外語大学
	49 台北医学大学
	50 国立台北護理健康大学
	51 台北市立大学
タイ	52 タマサート大学
	53 プリンズオブソクラー大学
	54 ハサヌディン大学
	55 プラウィジャヤ大学
インドネシア	56 パーツ大学
	57 アクファ大学
	58 タシケント医学アカデミー
	59 タシケント薬科大学
東ティモール ウズベキスタン	60 マムン大学
	61 プカレスト工科大学

大学間交流協定

学部間等交流協定

スタディアブロード
プログラム

国・地域	大学
ドイツ	1 ハレ・ヴィッテンベルク・マルティン・ルター大学
	2 ハノーファー大学
中国	3 中国社会科学院日本研究所
イギリス	4 慶州大学
	5 ノッティンガム大学
アメリカ	6 オックスフォード大学薬理学研究所
	7 メリーランド芸術大学
韓国	8 ミシガン大学
	9 アリゾナ大学
韓国	10 檀国大学
	11 梨花女子大学
香港(中国)	12 漢陽大学
	13 香港浸会大学
タイ	14 香港大学
	15 タマサート大学・チュラボン国際医学部
オーストラリア	16 コンケン大学医学部
	17 ボンド大学
フィリピン	18 デラ・サール大学
台湾	19 国立成功大学
スイス	20 西スイス応用科学技術大学
ポーランド	21 グロツワフ美術大学
ベルギー	22 ルカスクール・オブ・アーツ
スペイン	23 ラリオハデザイン学校
ベトナム	24 K病院
イギリス	1 クィーンズ大学BISC
	2 バックネル大学

【海外拠点設置合意校】



ハルリム大学(韓国)



ハジェテペ大学(トルコ)



サント・トマス大学(フィリピン)



プリンスオブソクラー大学(タイ)

国際交流センター

International Exchange Center

留学を希望する学生を支援するため、国際交流センターでは様々な留学サポート・語学教育を行っています。

留学相談	常駐スタッフが留学相談に応じます。
語学教材貸出 資料閲覧	留学関連雑誌や英語教材のほか中国語やフランス語など第二外国語の教材も幅広く揃えています。
e-ラーニングによる英語学習	パソコン、スマートフォンやタブレットで学べるe-ラーニングによる語学学習を受けることができます。目的に応じて1年度内・1講座を12コースから選択可能です。
外国語 Talk Time	昼休みに定期的に「Talk Time」を実施しています。センターでは中国語トークタイムやドイツ語トークタイム、韓国語トークタイムを実施しています。
留学生との交流	センターでは、留学生と日本人学生が交流する機会として、留学生ウェルカムパーティや、日本文化体験等のイベントを行っています。
国際交流情報の発信	留学・奨学金情報や国際交流イベントの情報は国際交流センター、大学ウェブサイト、掲示板、学務情報システムで得られます。また、国際交流を推進するために結成されたセンター公式学生団体「NCU GO!」のイベントも発信しています。



名古屋国際センター(NIC)長期インターンシップ



鶴舞中央図書館「せかいのこばでおはなし会」



Talk Time

講師

本学では、7名の専任講師が実践的な英語教育に取り組んでいます。



キャリア形成・就職支援 ～夢の実現を助けます～

キャリアに対する考え方とキャリアステップに応じた支援

多くの学生が3年生になって就職活動を始めたときに、「自分の強みって何だろう」「自分にはどんな仕事に向いているんだろう」と悩み始めます。

私たちキャリア支援センターはそんな悩みに、1年生のうちから寄り添い、皆さんを支えたいと考えています。キャリア支援センターをぜひ、1年次から気軽に利用してください。

「キャリア支援」は、「就職支援」だけを指すものではありません。

1人ひとりが「自分らしい人生のあり方」を見つけるお手伝いをするのが、私たちの役割です。1年次から自分のキャリアについて考えることで、より具体的な夢を描くことができ、そのために学生生活の中でやるべきことも見えてきます。目標を持って充実した学生生活を送る第一歩として、まずはキャリア支援センターへ足を運んでみてください。

キャリア支援センターをフル活用しよう



学内ガイダンス



学内企業説明会



OB・OG座談会

キャリア支援センター

【開室時間】(平日)
9:00～17:00

「どんな仕事がしたい？」

「どんな人生を過ごしたい？」

社会に出る前にちゃんと考えておきたい

“これから”を一緒に考えます。

キャリア支援専門員が常駐しています

自分の将来を考えるためには、まず自分を知る必要があります。ぜひ、キャリア支援センターの「個人面談」をご活用ください。滝子キャンパス3号館1階にあります。国家資格である「1級キャリアコンサルティング技能士」の資格を持ったキャリア支援専門員2名が、面談を通じて、自分の適性・能力・関心に気づき、将来の夢や目標を描けるようサポートします。

主なサポート

- 個別面談
- インターンシップ相談
- 情報提供
- 実践講座

令和6年度学部卒業生の就職状況

※就職率は就職希望者に占める就職者の割合（分母を就職希望者数、分子を就職者数＋臨床研修医）※令和6年度学校基本調査による

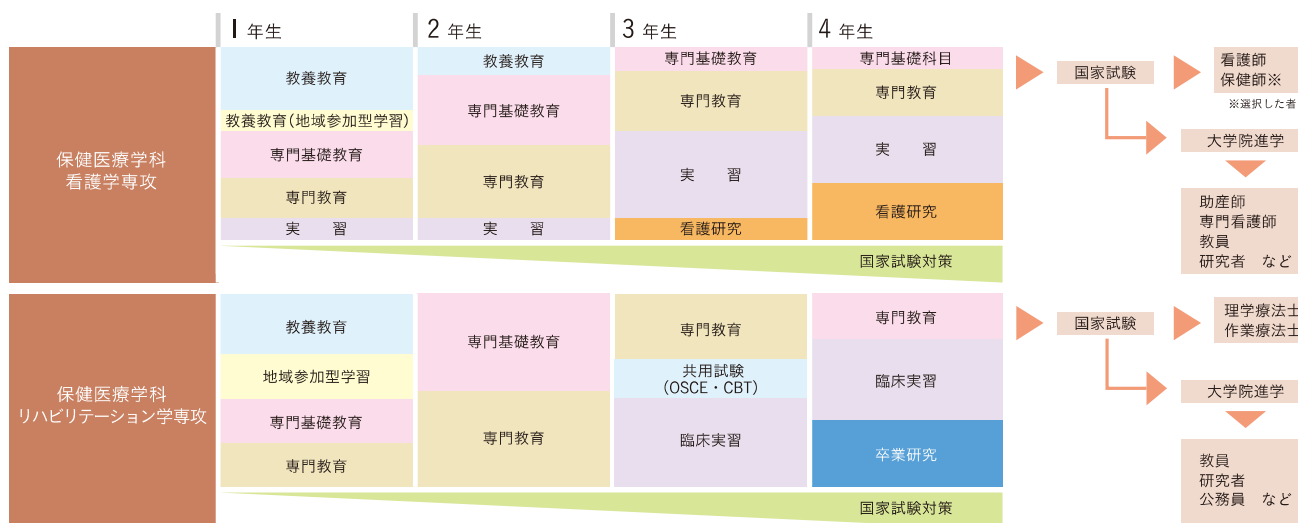
[illegible]

カリキュラム

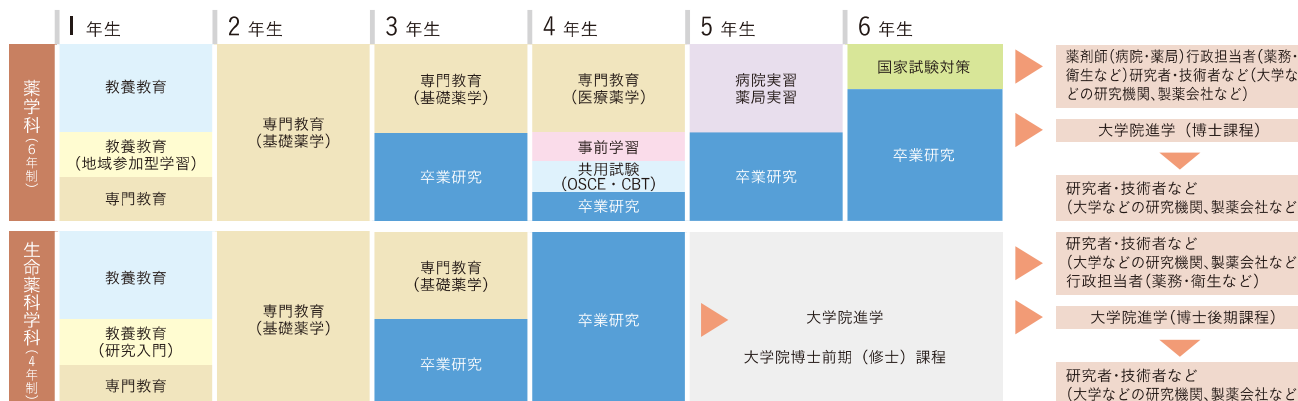
医学部



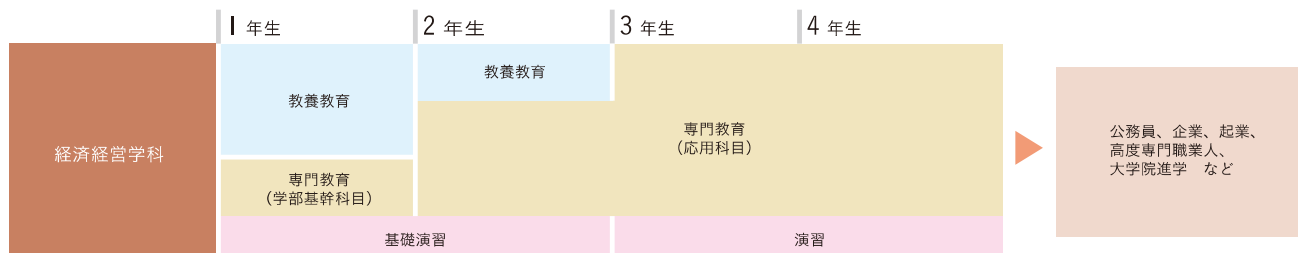
※5年生は名古屋市立大学病院で実習



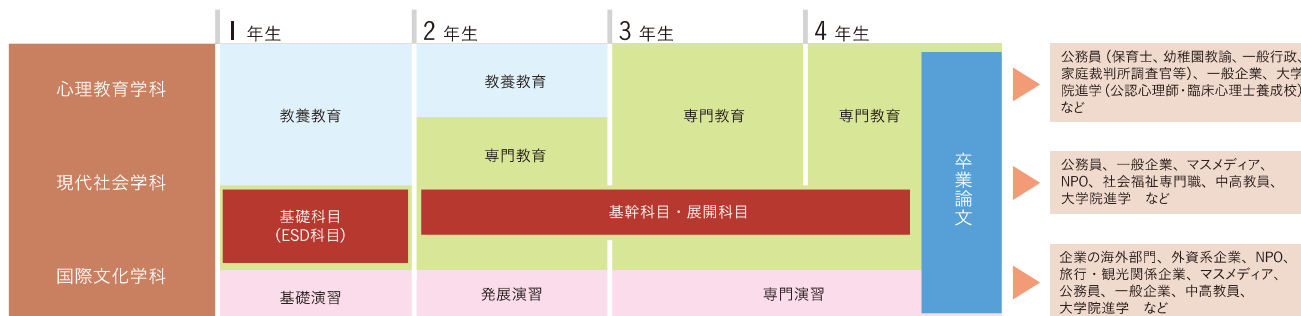
薬学部



経済学部

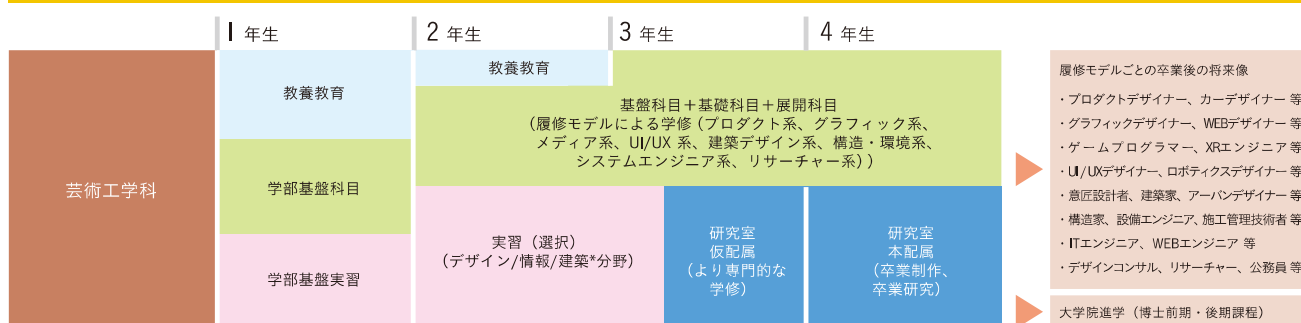


人文社会学部



※ESD (Education for Sustainable Development) : 持続可能な開発のための教育

芸術工学部

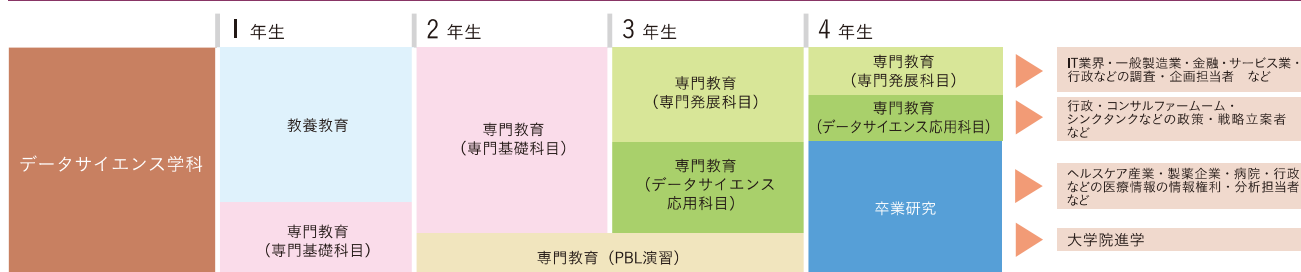


*建築分野は、建築士受験資格認定のため履修制約があります。

総合生命理学部



データサイエンス学部



教養教育 General Education

名古屋市立大学の「教養教育」は、
個性ある現代的なカリキュラムになっており、
全学部学生が滝子キャンパスで学びます。

大学特色科目

「大学特色科目」の中には、初年次教育科目と地域特色科目が含まれます。

初年次教育科目は①「NCUラーニング・コンパス」、②「キャリアデザイン」科目、③「ヘルシーライフ」、④「SDGsを考える」から構成されています。①では大学での学びの本質（キーコンピテンシー）を、②ではキャリア形成に向けた大学時代の過ごし方を、③ではより良く生きるための自己管理・身体管理の方法を、④では、研究すなわち諸分野における課題解決の取り組みの意義や醍醐味、能動的学びの姿勢を学びます。

地域特色科目では名古屋という地域の特色を学び、大学での学修と研究と地域との連関、地域で生きることを意味について考えます。

グローバル感覚を育む語学プログラム

Language for Global Citizenship—Plant Your Own Seeds—

語学教育をglobal citizenship教育の一環と位置づけ、学生の主体性と興味を重視し、各自のニーズやレベルに合わせて授業が選べる多様な学習環境を提供しています（完全選択制）。

「英語」は、以下の4区分18科目から選べます。

区分	科目
A Issues in Society [IS] 英語で講義/ ディスカッション	1. Community 2. Social Justice 3. Life & Work 4. Health & Well-being 5. The Arts
B Action in English [AE] 英語で行動・発信・ プロジェクト	6. Make a Difference in Your Community 7. Interact Internationally 8. Improve Life Skills 9. Raise Health/Environmental Awareness 10. Produce a Movie
C Core Skills in English [CS] スキル別に伸ばす	11. Presentation 12. Grammar and Usage 13. TOEIC Preparation 14. Writing
D English through Media [EM] 好きな媒体を通して学ぶ	15. World News 16. Popular Culture 17. Reading for Inspiration 18. Online Articles and Videos

「その他の言語」は、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語、スペイン語、日本手話、ポルトガル語、ロシア語、イタリア語、アラビア語の計10言語の科目が用意されています。

(<https://ade.nagoya-cu.ac.jp/lc/>)



教養教育の英語科目の授業の様子

多様な知の準拠点を作る一般教養

「大学特色科目」以外の一般教養科目は、高い専門研究能力をもった本学の教員が中心となり、専門外の学生に対してもわかりやすい形で現代人に必要なさまざまな教養を講義します。また、企業人、弁護士、行政経験者などの実務経験者が現場の知を語る講義科目も設置しています。

教室だけでなく学外や地域で学ぶ

山村・里山・東山動植物園・名古屋港水族館・名古屋市博物館など、学外で実地調査や実習を行う科目を設置しています。また、ユニークな取り組みとして、学部混成の少人数グループが特定の地域を担当し、地域の課題発見と解決方法を考える「地域参加型学習」があります。ボランティア活動も単位として認定しています。

地域連携参加型学習発表会



名古屋能楽堂で「狂言体験」

教養教育の教育目標

社会の一員として自己のあり方を認識し、
社会全体の幸福の実現に向けて貢献できるような人間形成を目標とし、
総合大学の特性を活かした全学的・学際的な教養教育体制の確立を図っていきます。

重点として 掲げる目標	持続可能な 共生社会の 実現について学ぶ	健康と福祉の 向上について学ぶ	次世代育成 支援について学ぶ
地球環境の保全と 社会環境の 整備発展について学ぶ	人間・社会・自然 に関する知の蓄積を学ぶ	コミュニケーション能力を 向上させる	基礎学力を 向上させる

大学特色科目の紹介

〔初年次教育科目〕

1	NCUラーニング・コンパス
2	ヘルシーライフ
3	キャリアデザインA（キャリア形成に備えた学び）
4	キャリアデザインB（キャリアに関わる学び）
5	SDG s を考える：医療系
6	SDG s を考える：自然系
7	SDG s を考える：数理情報系
8	SDG s を考える：社会科学系
9	SDG s を考える：人文系

〔地域特色科目〕

1	名古屋市政を通してみる現代社会の諸問題
2	科学館・博物館・美術館から知る名古屋
3	近世名古屋の歴史
4	大学生から始める E S D
5	まちづくり論
6	キャリアデザイン（実践編）
7	起業家になる
8	地域社会で活躍する女性
9	ワークライフバランスとダイバーシティ
10	多文化共生と国際貢献
11	持続可能な社会と私たち
12	E S D と地域の環境
13	次世代エネルギーワークショップ
14	ソーシャル・デザイン実践編

Message

教養教育



高等教育院長
伊藤 恭彦

これから大学で学び、社会に巣立っていく皆さんには、創造性、チャレンジ精神、行動力、責任感、論理的思考能力、コミュニケーション能力、忍耐力、協調性等が求められます。また、社会における価値観がより多様かつグローバルに変わりゆく今日、これらの能力や専門性と同等以上に求められているのは「リベラルアーツ」、すなわち「教養」です。

本学の教養教育では、グローバル化への対応として、4区分18科目の英語とその他10種類の言語を学べる語学プログラムを準備しています。また「初年次教育」では、「学びの本質」を理解するための授業「NCUラーニング・コンパス」を必修科目として開設し、さらに本学の様々な学問領域における最先端の研究からSDGsに迫る「SDGsを考える」、企業・団体などの外部講師の講話を基に自己の将来像について考える「キャリアデザインA,B」なども開設しています。その他の「一般教養科目」は、国内外でいま何が課題となっているのか、社会はどのように変わろうとしているのかなどを学ぶことで、自身が将来何と関わり、どのように生きるかなどを考える機会を提供しています。正解があるのかないのか分からない課題に最適解を導き出す知的総合力、他者と力を合わせてその最適解を実現する人間力を養うために、教養教育に真剣に取り組んで下さい。

医学部

Medical School

医学科

根底にあるのは、
人間への深い愛

医学部医学科の理念と目的

- 人間味にあふれ、深い医学知識と技術を備えた医師を育成すること。
- 人類の未来に貢献する医学研究を行い、その成果を社会に還元すること。
- 名古屋都市圏の中核医療機関として地域住民の健康と福祉増進に貢献できる医師を育成すること。

医学部医学科専門教育

社会性・倫理性・創造性を兼ね備えた医師・医学研究者を育成しています。

医学は人の健康を守ることを通じ、人類と社会の福祉に貢献する分野であり、高度な科学・技術・倫理が求められます。医学部では、人の構造や機能の異常に基づく各種疾病、およびそれらと社会環境、生活習慣との関連に関する知識、適切な予防・治療・ケアを行うための技能、社会の中でそれらを適切に活用するための倫理を習得します。また、医学・医療の様々な課題を解決し、医学の発展に貢献しうる科学者としての能力を養います。

求める学生像

医学・医療への使命感と倫理観、幅広い知識と向学心を持ち、他の医療従事者と協調してリーダーシップを発揮し、患者中心の医療ができる国際的視野をもった学生を求めます。

- ①医学・医療への使命感と倫理観をもった人
- ②幅広い科目の学力と向学心を備えている人
- ③温かで信頼され、協調性をもってリーダーシップを発揮できる人
- ④国際的な視野を持ち、医学・医療の発展に気概ある人



Message

医学研究科長・
医学部長

片岡 洋望



医学部医学科への進学を考えている皆さんへ

皆さんは「医師」という職業に、どのようなイメージを抱いていますか？映画やテレビドラマなどの影響で、現実とは少し違った医師像を思い浮かべている方もいるかもしれません。実際の医師は、病に苦しむ患者さんの命を預かる、極めて責任の重い仕事です。何よりも患者さんを第一に考える「献身」の基本姿勢と、生涯にわたり最新の医学を学び続ける「覚悟」が必要です。医学部医学科進学を志す皆さんには、まずこの姿勢と覚悟を心に刻んでほしいと願っています。

では、皆さんはどんな医師になりたいですか？驚異的な技術で人々を救うスーパードクター？救急の最前線で命をつなぐ救命医？それとも地域に寄り添い、人々の生活に温もりをもたらす家庭医でしょうか？

実は、医学部医学科を卒業したすべての人が病院や診療所で臨床医になるわけではありません。基礎医学分野で病気の原因を研究したり、新薬や革新的な治療法を開発したりと、目の前の患者だけでなく、地球上の多くの患者を救う道もあります。厚生労働省やWHOなどの行政機関、AI開発企業、さらには宇宙飛行士としての活躍など、医学部医学科出身者のキャリアは無限に広がっています。

名古屋市立大学医学部医学科では、1年次に教養教育を受けた後、2～3年次で解剖学・生理学・生化学

といった基礎医学を学び、病理学・細菌学・薬理学などの基礎臨床医学へと進みます。4年次には本格的な臨床医学を学び、5～6年次には病院での臨床実習に臨みます。そして医師国家試験に合格すれば、晴れて医師としての第一歩を踏み出せます。

こうして見ると勉強ばかりの毎日に思えるかもしれませんが、ほとんどの学生がスポーツや文化活動、ボランティア活動などにも積極的に取り組み、充実した学生生活を送っています。たとえば、最先端の医学研究に参加できるMD-PhDコース、登山中の負傷者を支援する蝶ヶ岳ボランティア診療班、救命処置を学ぶ救急サークルなど多彩な課外活動が魅力です。6年間で得られる知識、経験、出会いが、皆さんの将来を形作る大きな財産となるはずです。

名古屋市立大学医学部医学科は2023年に創立80周年を迎え、これまでに約5,400名の卒業生を輩出してきました。2022年に名古屋市立東部医療センター、西部医療センター、2023年には名古屋市立緑市民病院、名古屋市厚生院、2025年には名古屋市総合リハビリテーション附属病院が名古屋市立大学附属病院群に加わることで、全国でも屈指の約2,300床の規模を誇る附属病院群を擁する医学部となりました。このスケールメリットを活かして、最先端の医療、研究、教育を実践して参ります。

名市大医学部医学科は「学生と教員の距離が近い」ことで知られています。進路や学習に関する悩みに、教員が親身になって向き合う温かな文化があります。私たち教員は、皆さん一人ひとりが思い描く「理想の医師像」を実現できるよう、全力でサポートします。

医師になる強い信念を胸に、ぜひ名古屋市立大学医学部医学科の門を叩いてください。皆さんのご入学を心よりお待ちしております。

Q&A

医学部医学科に入って医学を学ぶなかで、一番大切なことは何ですか？何を重視していますか？

医学・医療のプロフェッショナルは、必ずしも明確な正解が存在しない、複雑な問題に日々直面しています。したがって、医学教育において最も重視しているのは、膨大な知識を詰め込むことではなく、「自ら考え、主体的に学ぶ姿勢」です。持っている知識や技術をその場に応じて応用し、最適な解決策を導き出す——すなわち「One Correct」ではなく「One Best」を導き出す力こそが、医療において最も重要な能力だと考えています。

医学部医学科のカリキュラムはどうなっていますか？

より良い医学教育を提供するために、私たちはカリキュラムを定期的に見直し、アップデートしています。そのため、内容に多少の変更が生じることがありますが、基本構成は以下の通りです。1年生では、将来の医師として成長するための基礎力を養う教養教育を中心に、地域参加型学習を通して医学研究や医療現場の一端を体験します。2～3年生では、人体の構造と機能、調節機構、

薬物や外的因子に対する生体反応、生命の本質について学び、加えて基礎医学研究室での基礎自主研修も行います。3年生の1月からは臨床医学教育が始まり、病態・診断・治療・医療倫理や臨床的思考力を養います。4年生の1月からは臨床実習が始まり、学外の医療機関も含めた実地体験を通じて、6年生までに実践力をしっかりと身につけます。

入学試験に必要な科目が物理・化学なので、高校で生物を履修していません。自分で勉強しておいた方がいいですか？

医学を学ぶうえで、物理・化学・生物の基礎知識はすべて不可欠です。受験科目が物理・化学となっており、生物を履修していない方もいるかと思いますが、高校レベルの「生物基礎」を理解していれば、入学後の専門科目の学習を通じて十分に補うことができます。心配しすぎる必要はありませんが、予備知識として自習しておく、学びのスタートがスムーズになるでしょう。



医学部医学科生から



医学部 医学科4年
佐竹 良太

名古屋市立名東高等学校出身

科学は時々刻々と変わるニーズに基づき進歩しますが、同様に大学も進歩を求められます。本学は地域に根ざした存在として、どうしたら地域の方々のニーズに応えられるかを常に模索し前進しています。

名古屋市立大学医学部医学科にて3年間過ごし感じる本学部の魅力は、学生が大学を構成する一員として位置づけられていることです。医学生としては医学を中心に幅広く教養を学ぶことが本業ですが、本学を構成する一員としては、いかにして地域のニーズに応えていくか考える必要があります。例えば、私たち医学生は未来志向を持つ医療人として成長することが望まれます。例えば1年次の医業連携地域参加型学習では、地域の方々と交流する授業を通じて地域の声を傾聴することができ、このようなカリキュラムを通じて本学部生としての在り方を会得することができます。

また本学が私たちの学びやすい環境であり続けられるよう、学生が主体的に行動・発言する機会も設けられ、学生と教員が関わり合うことで大学はさらなる発展を遂げています。

今まさに本学は過渡期であり、大きく成長している最中です。皆さんと一緒に未来をつくる一員になれることを心より楽しみにしております。

医学部

Medical School

保健医療学科

看護学専攻

ほんとうの
健康を
すべての人に
す



教育目標

- ① 幅広い教養を育み豊かな人間性を養う。
- ② 科学的根拠に基づいて判断できる力と社会の変化に対応できる実践力を養う。
- ③ 保健医療サービスを受ける人々や提供する側の諸職者との協力的関係を調整する力を養う。
- ④ 地域的问题から国際的问题まで幅広い視野を持って人々の健康を考える力を養う。

中期計画における重点的取り組み

看護学専攻では、看護学教育モデル・コア・カリキュラムに基づく改定カリキュラムの策定を行うとともに、医学部附属病院と協働で行っている卒前・卒後教育の連携によって、新しい医療や看護に対応しリードできる人材を育成する。また、教育の質的保証を得て社会的信用を向上させるため、分野別認証評価の受審を視野に入れた教育改革を行う。

求める学生像

保健医療学科看護学専攻は次のような基準で入学者を選抜します。

- ① 看護学に興味があり、将来、看護に関する仕事を通して社会に貢献したいと考える人
- ② 目標に向かって新しいことを意欲的に学ぶ姿勢をもっている人
- ③ 人に対する温かい態度と物事を客観的に捉え判断することのできる冷静さを併せ持っている人
- ④ 人とかかわりをいとわず、様々な背景をもつ多様な文化を尊重し、他者への思いやりをもっている人
- ⑤ 理系および文系科目を幅広く履修し、多様な側面をもつ看護学を修得するための十分な基礎学力を身につけている人

カリキュラムの概要

看護職者にふさわしい能力と態度を養い、必要な基本的知識と技術を身につけるため、授業では看護学の専門科目はもちろんのこと、医学や心理学、疫学などの専門基礎科目(図中の●)も学びます。

また、看護学は実践の学問であることから、講義と平行して実際に看護活動が行われている現場で実習を行って学習を深めます。実習(図中の■部分)は学年の進行に合わせて段階的に行なわれ、その時間数や学習内容のウェイトも大きくなります。保健医療福祉分野における幅広い看護活動を学ぶため、病院や保健所、福祉施設等を実習場所としています。

また、特徴的な授業として、入学直後から医学部医学科・保健医療学科・薬学部の学生で構成されるチームによる地域参加型学習を取り入れています。これにより将来の医療人としての素養を修得します。さらに3年次、4年次には、各自の興味ある看護現象の研究動向を把握し、研究的視点で看護を探究する能力を養います。

このようにして、本専攻では、社会の要請に十分応えることのできる看護職者を育成するとともに、将来の看護の教育者、研究者、管理者として社会に貢献できることを視野に入れて教育研究活動を行っています。



人と関わることが好きな皆さんへ

看護職者は人々との関わりを通して、これからの保健医療福祉に貢献することができます

看護とは一いのちを尊重し、

ひとりひとりの生活に即した健康の回復・維持・増進の支援

疾病構造の変化に伴う医療技術の高度化・専門分化と、少子・高齢社会に対応するため、保健医療福祉制度の変革が急速に進められています。そのような中で私たちが求めることは、必要な時に保健医療福祉サービスを安心して受けられ、たとえ疾病や障害をもっている住み慣れた地域社会で役割や生きがいをもって、自分らしく、幸せに生活していけることではないでしょうか。

看護学はこのような人々の幸せな生活の実現に向けて、保健医療福祉の様々な活動の場で人々を支援するための理論や方法を学び、研究する学問です。

本学看護学専攻で得られる看護職の資格

卒業時には、看護師国家試験受験資格を得られるほか、保健師養成科目(注)を選択し履修すれば保健師国家試験受験資格も得られます。更に養護教諭に必要な科目を別途修得したうえで保健師国家試験に合格すれば、養護教諭(2種)免許の申請を行うことができます。

(注) 保健師の養成は18名以内の選択制です。

看護師

疾病や外傷などにより療養を必要とする人々の生活支援と診療への協力を行う。

保健師(注)

地域社会で暮らす人々が、健康を守り、生活していけるよう、共に考え、支援する。

私たちの目指す看護職者の姿

私たちは、保健医療福祉のいかなる活動の場においても看護職者として何を、どのようになすべきかを考え、自主的に行動できる人材の育成を目指しています。

卒業後の進路

卒業生の76.9%は看護師として本学医学部附属病院をはじめ、名古屋市内や愛知県内の病院等に、10.3%は保健師として行政機関や企業に就職し、活躍しています。また、助産師の資格取得を目指し、大学院などに進学する卒業生も12.8%います。現在、本学では看護学研究科博士前期課程および博士後期課程を設置しています。

卒業生の進路 (令和3年度卒)



Message

看護学研究科長 窪田 泰江



看護学部は、2025年4月からは医学部保健医療学科看護学専攻として新たなスタートを切ります。近年、少子高齢化、医療の高度化や専門分化、チーム医療の推進、さらには国民の健康に関する意識や関心の高まりによって、より高度な知識や判断力をもった看護師が求められています。看護学専攻および看護学研究科は、豊かな人間性と高い倫理観を併せ持ち、保健・医療・看護分野で活躍し、地域や社会に貢献できる人材を育成することを目指しています。

学士課程では、教養教育で今後の自分自身のキャリアについて考え、人間の多様性を理解するダイバーシティの授業のほか、臨床で必要になる生化学や物理の授業など、様々な科目を選択することで、知識の幅を広げることができます。また専門教育では、看護の基本的な理論や技術、人間の成長発達、健康障害とその治療・看護、保健医療システムなどを学びます。医師・薬剤師・理学療法士・作業療法士を目指す学生とともに取り組む「地域参加型学習」では、医療者としての資質を高め、課題解決能力を修得します。演習や実習では、大学病院等の

看護職から直接指導を受け、臨床現場に即した知識・技術・態度を修得します。選抜された学生は、公衆衛生看護活動に必要な理論と実践を学び、保健師国家試験受験資格を取得することができます。

大学院看護学研究科は、2003年に博士前期課程、2005年に博士後期課程が設置され、2008年には国公立大学初の大学院での助産師教育を開始しました。他研究科や他大学大学院との単位互換制度もあり、高度な専門性と学術的視点を備えた研究者・職業人を育成しています。長期履修制度や遠隔授業、昼夜開講授業を取り入れ、在職のまま学修を継続できる環境も整えています。

私たちは、国際的な視野を持つ看護師の育成にも力を入れています。グローバルな医療課題に対処するためには、異文化理解や国際的な協力が不可欠です。国際交流の機会を通じて、学生が広い視野を持ち、国際的な舞台で活躍できるような教育を提供しています。

皆さまの卒業・修了時には、幅広い学識と研究心を兼ね備え、人を尊重し高い倫理観をもち、人々の健康に貢献できる看護職者、看護研究者として成長されることを期待します。

在学生から



看護学部 看護学科4年
川村 芽生
三重県立津西高等学校出身

1年生では、医師や薬剤師、理学療法士、作業療法士を目指す仲間とともに地域参加型の学習を行います。医療現場では多職種連携が必要とされるので、学生のうちから各医療職の役割を理解し、地域の課題解決に向けてチームで活動することができるこの活動は、将来にも役立つ経験になります。

また、附属病院のある名市大ならではの魅力もあります。附属病院の医師や看護師の方から臨床での経験を踏まえた講義を受けられることや、実習中も図書館などですぐに調べ物ができる点です。

名市大は様々な国の大学との交流を行っており、国際交流活動も盛んです。私自身、韓国の中京大学での研修に参加し、現地の学生との交流や、病院の訪問、英語でのプレゼンテーションを通して、韓国の医療や看護、文化に触れることができ、国際的な視野が身についたと感じています。

学生生活では、スポーツや山岳診療所のボランティア活動などの部活動・サークル活動を通して大学生活を充実させることができます。また、新しく整備された葵校舎にはカフェのような雰囲気のある学生ルームがあり、ランチや談話を楽しむこともできます。

ぜひ、皆さんも名古屋市立大学で充実した大学生活を送りませんか。

Q&A

保健の先生や、看護学等の教員資格は取得可能でしょうか？

簡単に言いますと、保健の先生つまり養護教諭になることも、看護学等の教員になることも可能です。ただしそれぞれに条件があります。

まず養護教諭になるには養護教諭免許状が必要です。「1種免許」と「2種免許」があり、4年制大学のうち教員養成系大学の養護教諭養成課程や文部科学大臣の指定する看護大学で所定の養護と教職の単位をとると「1種免許」が得られます。本学は指定を受けていませんが、養護教諭に必要な科目を別途修得し、更に国家試験に合格して保健師の資格(注)を得たうえで、申請すれば、「2種免許」を得ることができます。(免許については「1種」も「2種」もほかにいろいろな取得方法があります。)

(注) 平成24年度入学生より保健師の養成を全員必修制から18名以内の選択制となりました。

つぎに、看護学等の教員資格ですが、そのような免許があるわけではありませんが、看護系の大学・短大等の看護学の教員募集の要件を見ていると、まず看

護師の免許、他に専門分野によって保健師や助産師の免許も必要です。それから学歴では修士以上の学位を必要とすることが多く、看護学が実践の学問であるため、何年間の臨床経験(例えば、病院などで3年以上の勤務経験)を要求されることがほとんどのようです。ですから、本学で学び、看護師等の国家試験に合格して免許を取得後に、何年かの病院勤務などで実務経験を積み、本学の大学院に入学して修士や博士の学位を修得しながら看護学での教育・研究者としての基礎を固めていけば、看護系大学等の教員となる道が開けてきます。

在学生の男女の割合を教えてください。

令和7年度は次のようになっています。

1年 男子 6人 + 女子 115人 = 121人
2年 男子 7人 + 女子 115人 = 122人
3年 男子 3人 + 女子 117人 = 120人
4年 男子 2人 + 女子 75人 = 77人

医学部

Medical School

保健医療学科

リハビリテーション学専攻

理学療法学コース

作業療法学コース

令和7年4月に
新設

真理の探究とそれに基づく教育
知の創造と継承

リハビリテーション学専攻の理念

- 理学療法学や作業療法学をはじめ、医学・看護学・薬学・言語療法学などの多様な専門領域を結集し、身体・心理・社会的側面に基づく包括的なリハビリテーションを提供するための高度な専門性と実践能力を養います。
- 幅広い教養、医学およびリハビリテーションの知識と技術に基づいた新たな知見を世界に発信する能力を養います。
- 研究能力を基盤とした高い臨床能力を有し、地域医療を支える医療専門職を育成します。

リハビリテーション学専攻の概要

- (1) 学部・学科・専攻の名称 医学部・保健医療学科・リハビリテーション学専攻
Medical School, Department of Health Sciences,
Major in Rehabilitation Science
- (2) 設置場所 名東キャンパス（名古屋市名東区勢子坊 2-1501）（予定）
- (3) 入学定員・収容定員 1 学年80名（理学療法学コース40名・作業療法学コース40名）
（4 学年320名）
- (4) 学位名称 学士（理学療法学／作業療法学）
Bachelor of Physical Therapy / Occupational Therapy
- (5) 専任職員について ●専任教員数：16 名
●専門分野：生体構造学、運動科学、ニューロリハビリテーション科学、心臓リハビリテーション科学、脳機能・精神障害学、発達障害学、認知神経科学

基礎から応用まで学際的な学修ができるように、他学部や学外教員も講義を担当します。

理学療法学コース

理学療法の専門知識と技術を駆使し、地域医療を支える医療専門職を育成します。臨床実習では、大学附属病院を中心に急性期から回復期における様々な医療を経験することで、地域医療を深く理解するとともに、医療の発展に寄与する研究活動を積極的に進めています。



臨床を身近に感じる

大学附属病院に併設された校舎で、実践的な医療教育を展開します。特に、臨床と教育を有機的に連携させた質の高い教育を行っています。



地域での活動

リハビリテーション学専攻で修得した知識を活かし、地域社会の健康増進活動に貢献する医療専門家を育成します。



研究活動

基礎研究から臨床研究まで、専任教員のもとで実施される先端研究を通じて、医療保健分野の未来を拓く研究者を育成します。

作業療法学コース

作業に焦点を当てた治療・指導・援助を行うことで、患者さんの日常生活の自立を支援できる作業療法士を育成します。

また、最先端の技術を臨床に応用し、患者中心のリハビリテーションを創造していきます。



信頼される作業療法士を目指して

身体の問題だけでなく、精神的および心理的な課題に対する作業活動を、臨床を通じて実践的に学んでいきます。そして、患者さんの日常生活の質の向上を支援するための知識と技術を身につけていきます。



研究活動

食事や更衣などの日常生活動作を円滑に行うための実践的な臨床研究を主動できる研究者を育成します。

求める学生像

- ①地域の健康と医療の発展に貢献するという強い使命感と倫理観を持った人
- ②リハビリテーションを科学的に探究する高い学修意欲を有している人
- ③医療に携わる様々な職種と協働し、患者中心の医療を提供するためのリーダーシップを発揮する意欲のある人
- ④幅広い知識と教養を身につけている人

※医学部保健医療学科リハビリテーション学専攻の詳細については、サイトをご覧ください。



4年間の学び/科目紹介

医学・看護学・薬学といった医療専門職コースが揃う名古屋市立大学だからこそ、多職種連携教育(IPE)を通じて早期からチーム医療の重要性を学べます。



名古屋市立大学病院を中心に、東海地方の関連病院での臨床実習を実践します。



■名古屋市立大学医学部附属みらい光生病院丸尾典生技師長(理学療法士)

当院は、患者様の機能回復を最大限に達成するため、先進医療機器を用いたリハビリテーションを提供しています。また、大学附属病院として特定臨床研究にも積極的に取り組んでいます。臨床実習では、様々な経験を通して、理学療法士・作業療法士の役割を学んでもらいたいです。



■名古屋市立大学病院清水陽子(作業療法士)

名古屋市立大学病院は、医師や看護師をはじめ職種に関係なく非常に仲の良い環境で、臨床研究にも積極的に取り組んでいます。そういった場で臨床を学び、患者さんに寄り添える理学療法士・作業療法士になってもらいたいです。



先端機器が並びリハビリテーション室(みらい光生病院)

少人数制ゼミナールによる個別指導と臨床実習を基盤とした学び

～名古屋市立大学で理学療法士・作業療法士を目指すことの強み～

総合大学としての利点を活かし、多様な学問と交流することで、広範な価値観や知識を身につけていけます。また附属病院群での就職や大学院進学だけでなく、地方自治体や企業就職など、幅広いキャリアパスの選択が可能です。自立した思考と探究心を育むことで、学生が様々な舞台上で輝けるよう支援します。

Q&A

卒業後、どのような進路が想定されますか？

国家資格である理学療法士または作業療法士となるための受験資格が卒業により得られます。国家試験に合格すれば理学療法士や作業療法士として、大学病院や総合病院、地域の一般病院やクリニックにおいてリハビリテーションに従事します。名古屋市立大学は、全国の国公立大学病院で最大規模の病床数を有する病院群を有していることから、各附属病院の特徴に合わせたリハビリテーション分野での活躍が見込まれます。また、地方自治体や一般企業など様々な場所で活躍する道も開かれています。

大学院への進学は可能でしょうか？

近年、理学療法士や作業療法士の大学院への進学者は増加しています。病院などで働きながら臨床課題を研究する方や、大学卒業後にそのまま大学院へ進学し基礎研究に打ち込む方など、様々な方がいます。大学院では、学部で学んだ内容をより専門的に深く学修し、大学院修了後は大学の教員や企業の研究員として、医療や保健領域の学術的な発展に寄与していきます。

薬学部

Faculty of
Pharmaceutical Sciences

薬学科 (6年制)

生命薬科学科
(4年制)

医療への貢献と
創薬を目指した知の探求

薬学部の理念と目的

薬学は、様々な基礎科学を薬に関して総合し、医療への応用を目指す学問です。医療に不可欠な学問である薬学を志す人は、薬を通じて人類の健康と福祉の発展に貢献することが求められています。これを踏まえ、薬学部では薬学科と生命薬科学科を設置し、薬の創製・生産・臨床応用・適正管理・適正使用のための基礎知識と創造力・研究能力を有し、世界に羽ばたける多彩な薬のスペシャリストを社会に送り出すことを目指しています。

カリキュラムの概要と進路

薬学科では、医薬品と薬物療法に関わる医療科学を総合的に学び、薬剤師国家試験の受験資格を得ることができます。薬剤師をはじめ、医療に関わる種々の分野に貢献できる人材を育成することを目指した6年間の教育課程となっています。

生命薬科学科では、創薬生命科学の基礎から先端にいたる幅広い知識を学びます。それを基盤にした医薬品の開発研究者をはじめ、生命科学と医療の発展に貢献できる人材を育成することを目指した4年間の教育課程となっています。

両学科の教育課程ともに、講義、実習、卒業研究を通じて体系的かつ実践的に専門能力を身に付けることができるようになっています。また、大学院に進学し、さらに高度な創薬生命科学または医療機能薬学を身に付けた上で、医薬品の開発研究者や高度医療に貢献する薬剤師としての活躍が期待されます。

求める学生像

本学部では次のような人を求め、入学を歓迎します。

① 薬学への強い意欲と探究心を持った人

科学としての薬学に強い学習意欲と探究心を有している人を求めます。

② 医療・薬学への使命感と倫理観を持った人

薬のスペシャリストとして医療現場での薬剤師活動、医薬品の研究開発、行政などを通じて、人類の健康と福祉の発展に貢献するという使命感と倫理観を持てる人を求めます。

③ 科学を中心とする幅広い学力を有する人

薬学は自然科学の応用分野で、理科系の学力を重視します。しかし、薬剤師や薬学分野の研究者・技術者には、社会科学や人文社会学をも含む幅広い学問知識と教養が必要です。そのため、文科系科目に関しても基礎的な知識を有する人を求めます。

④ 国際的な視野とコミュニケーション能力を持てる人

医薬品研究開発や医療人としての活動において、国際的なレベルでの連携が不可欠な時代となっています。将来、国際的な視野で考え、コミュニケーションを円滑に取り、行動できる能力の獲得を目指し、そのための努力を継続できる人を求めます。

⑤ 生命科学としての薬学への向学心を有する人(生命薬科学科)

将来、基礎薬学研究や医薬品開発等を通じて、科学者として人類の健康と福祉の発展に貢献しようという情熱を有する人を求めます。

⑥ 医療人としての自覚を持てる人(薬学科)

将来、薬剤師として患者さんを思いやり、医療に携わる様々な職種の人々と協調して、患者さんのための医療に貢献しようという意欲のある人を求めます。

⑦ 大学院への進学意欲を持つ人

卒業後は大学院に進学して創薬・生命科学、臨床薬学の進歩に貢献しようとする強い意欲を持った人を求めます。



中期計画における重点的取り組み

- ① 臨床薬学教育研究センターの整備をはじめとする臨床薬学教育体制の充実
- ② 医学部・大学病院群と連携した臨床薬学教育プログラムの開発と展開
- ③ 創薬・生命科学分野での教育体制の充実に向けた薬学研究科の体制整備と重点研究拠点の整備・構築

Message

薬学研究科長・
薬学部長

服部 光治



研究科長あいさつ

名古屋市立大学薬学部は、明治17(1884)年に設置された名古屋薬学校を祖とし、令和6(2024)年には140周年を迎えました。創立以来、地域医療における貢献に加え、研究と教育において多くの成果と人材を輩出してきており、薬学や医療の関連業界では、大きな存在感を示してきています。平成18(2006)年度に薬剤師養成教育課程が6年制になったことに対応し、本学では6年制の薬学科(薬剤師国家試験受験資格を取得できる)と、4年制の生命薬科学科を併設しました。名古屋市立大学は、医学部に医学科・看護学専攻・リハビリテーション学専攻を有し、6つの附属病院を持ちます。教育面では、このメリットを最大限に活かし学部横断型の教育を取り入れています。また、学部を超えた共同研究も盛んで、卒業研究を医学部の研究室で行う制度もあります。国公立大学の薬学部の中では、特徴的で先進的なシステムであると思います。

大学卒業後には大学院に進学し、より高度な専門知識を学習し先進的な研究を行うことができます。本学では、社会の様々な領域で指導的な立場で活躍することを目指して、薬学科卒業後は博士課程(4年

制)、生命薬科学科卒業後は博士前期課程(2年制)とそれに続く博士後期課程(3年制)の大学院コースを設けており、臨床研究に精通した人材、あるいは製薬企業や大学で研究・開発に携わる人材といった、社会の様々な分野で活躍する多様な人材を輩出しています。また博士後期課程(3年制)には名古屋工業大学との共同大学院(共同ナノメディシン科学専攻)も設置しており、新しい時代の医薬開発に向けた薬工融合研究の人材を育成しています。実際、大学院修了後の就職状況は非常に良好であり、ほぼ全員が専門分野を活かせる希望職種に就職しています。薬学分野では、博士学位取得が就職に対してマイナスになることは全くありません。

名古屋市立大学には、大腸がんなど消化器系悪性腫瘍治療薬である「オキサリプラチン」や、分子標的薬(抗体医薬)で血液がんの治療薬である「モガムリズマブ」など、多くの医薬品の研究開発を行ってきた伝統があります。これらの伝統を踏まえて創薬研究をさらに進めるため、創薬基盤科学研究所を平成23(2011)年に設立して、シーズ探索、次世代創薬研究、スクリーニング系や疾患モデル系の開発を行っています。企業、医療機関、公的研究所、他大学あるいは地域社会などより連携を深めることで、研究・教育の更なる発展に貢献し、社会の期待に応えていきます。

Q&A

薬学を学ぶにあたって、一番大切なことは何ですか。

生命・薬などの「モノ」の本質を科学的な目で捉えつつ、薬と医療を通じて人類の健康と福祉の発展に貢献するという態度と意欲を養うことです。

それぞれの学科の教育課程の違いは？

1年生の教養教育科目と2年生の基礎薬学科目は両学科ほとんど共通です。3年生から、それぞれの学科に特有の専門科目を学びます。両学科とも、3年生の後期から研究室に配属され、卒業研究が始まります。薬学科の4年生後期には実務実習事前実習があり、5年生における薬局実習・病院実習へと進んでいきます。生命薬科学科の学生はほぼ全員、卒業後は大学院に進学します。

各学科の卒業後の進路状況について教えてください。

大学院博士前期課程の修了者の多くが製薬関連企業の研究職や開発職に就職しており、2割ほどが博士後期課程に進学しています。薬学科の卒業生の半数程度が病院や薬局で薬剤師として勤務し、それ以外には製薬関連企業、公務員、大学院博士課程などの進路に進んでいます。少数ですが、化学工業、化粧品、食品関連企業に就職する人が、大学院博士前期課程修了者にも薬学科卒業生にもいます。



薬学部生から



薬学部 生命薬科学科4年
小森 満柚菜
広島大学附属高等学校出身

私は現在、名古屋市立大学薬学部にて在籍しており、学業はもちろん、学生生活もとても充実しています。

ガラス張りで清潔感のある美しい校舎の中、早い段階から専門性の高い授業に取り組むことができ、設備も充実しているため、同じ目標を持つ仲間と刺激し合いながら学べる環境が整っています。どちらの学科でも、3年次の後期からは研究室に所属し、指導教員のもとで高度な研究に携わることができます。研究活動や学会での発表を通じて、論理的思考や科学的な視点を養うことができるのは、大きな魅力のひとつです。その結果、薬剤師や製薬企業への就職に限らず、多様な進路を描けるようになり、私自身も大学生活を通じて将来への視野が大きく広がりました。

キャンパスのすぐそばには、桜の名所として知られる山崎川があり、春には満開の桜が私たちを楽しませてくれます。

また、薬学祭をはじめとした学部独自のイベントも充実しており、学年を越えた交流が盛んに行われています。さらに、総合大学ならではの魅力として、教養科目や部活動・サークル活動を通じて、他学部の学生ともつながりを持つことができます。

ぜひ、オープンキャンパスなどで実際に足を運んでいただき、この魅力あふれる環境を直接感じてみてください。

経済学部

Faculty of Economics

経済経営学科

地域の経済・経営を支える
人材の育成

経済学部の理念と目的

経済学部では、広い教養を持ち、経済学と経営学の諸理論に精通し、各自が直面するであろう経済、経営上の諸問題に柔軟かつ的確に対応できるような人材を社会に送り出すことを目指しています。この目的を達するためには、学修者が経済学と経営学の両方を主体的に学修することが必要です。そのため、経済学部は令和7年4月から「公共政策学科」「マネジメントシステム学科」「会計ファイナンス学科」の3学科体制から「経済経営学科」1学科に改組しました。経済学と経営学の様々な学問へ学修の幅を広げる教育を実施するとともに、将来のキャリアプランを見据えた柔軟なプログラムを提供する学部へと進化します。

経済学部の特色

「ユニット制」の導入

「ユニット制」とは、近い分野の科目をまとめたユニット(科目群)により、学生1人ひとりが将来のキャリアを見据えて必要な学修分野を明確にするプログラムのことです。「ユニット制」を導入することで、経済学や経営学の体系のうち、学生が将来のキャリアプランにに応じてどのような学修をしているかを明確にすることができます。

「キャリアパスポート」の導入

「キャリアパスポート」とは、10年後の自分の将来像をイメージするとともに、自分の現在の状態と比較して必要となる知識、スキル、パフォーマンスを確認し、履修していくユニットを選択するための材料とするものです。

少人数教育

自分の専門分野をさらに深めるために、少人数で行うゼミ(演習)があります。すべての学生が3年進級時に所属するゼミを決定し、2年間同じ教員からきめ細かい指導をうけることができます。

求める学生像

本学部の教育理念・目標にしたがって、次のような意欲と能力に満ちた学生が入学することを期待し歓迎します。

- ① 経済・経営分野に強い関心を持っている人
- ② 社会課題の克服に向け挑戦する意思を持っている人
- ③ 国際的分野について十分な理解力を持っている人
- ④ 豊かな教養の形成を目指す人



中期計画における重点的取り組み

急速に変化する社会環境の中で、地域の公共政策、産業、企業経営に関わる諸課題を見つけ、その解決に貢献できる各界のリーダーとなる人材を育成するため、進路分野を意識した体系的な経済学・経営学教育のコース等の設定や実務系科目の充実、他学部との連携などを行います。また、名古屋市や経済団体等、外部との意見交換を踏まえながら、時代の変化に応じた教育改革を実施します。

Message

経済学研究科長・
経済学部長

中山 徳良



社会課題を見つけ、解決できる人材に

現在、社会において発生し、解決していないさまざまな課題が存在しています。わが国では、このような社会課題として少子高齢化、環境問題、インフラの老朽化などがあり、それらの中には経済学や経営学と関係しているものが多くあります。経済学や経営学は、社会課題を見つけ、解決策や対応策を考えることができる学問です。

経済学部は、1968年に地元経済界の熱い期待を受けて設立されました。当初は経済学科の1学科でしたが、1991年度には経済学科と経営学科の2学科、2007年度からは公共政策学科、マネジメントシステム学科、会計ファイナンス学科の3学科、2025年度からは学生の主体的な学修ができるような教育を行うために経済経営学科の1学科になりました。そして、本学部の卒業生は1万名以上に上り、東海地域の経

済・経営を支える人材として活躍するだけでなく、日本や世界においても活躍しています。

本学部の教育の特徴として、「ユニット」と「キャリアパスポート」があります。これら二つを導入することで、将来のキャリアプランに応じて学修の幅を広げることを目指しています。また、官公庁や企業、同窓会等の外部講師による実践的な教育、基礎演習や専門の演習などでは少人数の手厚い教育が受けられます。就職については、キャリア支援センターによる全学的な支援とともに、卒業生の協力によるイベント等もあり、毎年高い就職率を維持しています。大学院に進学して大学教員や高度専門職を目指す学生もいます。

本学経済学部に入學していただき、広い教養と経済学や経営学の専門的な知識を身に付け、社会課題を発見・解決する能力を養ってください。そして、卒業後にはそのような能力を備えた人材として、東海地域や国・世界において大いに活躍されることを願っています。

Q&A

どのような資格が得られますか？

本学部を卒業しただけで得られる資格はありませんが、学生は本学部で学んだことをベースにして追加的な勉学をすることで公認会計士、税理士、ファイナンシャルプランナー（FP）、宅地建物取引士（宅建）、情報処理技術者、社会保険労務士などの資格を取得しています。

さらに、多数の学生が簿記検定等の検定試験に合格しています。資格取得希望者の要望に応えるために、資格取得を目的とした自習室の設置や科目・講座の充実を進めています。

留学制度はありますか？

オーストラリアのニューサウスウェールズ（UNSW）大学、韓国の南ソウル大学、ドイツのルートヴィクス

ハーフェン経済大学などとの間に交換留学制度があります。この留学制度で留学した場合、「交換留学生」という経歴を自分の履歴書に書くことができます。また、本学の授業料を納入すれば、現地での授業料は免除されます。さらに、現地での取得単位を本学の単位に読み替える制度もあります。今後、さらに交換留学制度は充実されることになるでしょう。

卒業後の就職状況はどのようなものですか？

本学部は、これまで有能な人材を輩出しており、非常に高い就職率を誇っています。

主な就職先は、名古屋市府所を始めた官公庁、銀行等の金融機関、各種メーカー、サービス関連企業等です。



経済学部生から



経済学部 4年
鐵尾 愛菜
愛知県立岡崎高等学校出身

名古屋市立大学経済学部への入学をご検討の皆さん。

名古屋市は落ち着いた雰囲気ですぐに学べ、充実した学生生活を送ることができる大学であると思います。私が考える本学経済学部の良いところは、キャンパスの規模が大き過ぎず、学部横断で学生同士の距離が近い点です。先生方も親身になって生徒の相談に乗ってくれる方が多く、少人数制の授業やゼミ活動においては、活発な意見交換を行い、自身の見聞を広めることもできます。また、学内の図書館やラーニングコモンズも使いやすく、自主学習に最適な環境も整っています。そして学業以外ではサークル活動や学生団体への積極的な参加がおすすめで、勉学だけでなく、人とのつながりや新しい挑戦を通じた自分自身の世界の広がりを感じることができます。大学周辺には飲食店も多く、学外での楽しみも豊富です。ぜひ自分らしい充実した大学生活を築いて貰えればと思います。大学生活という新しい環境に期待と不安が入り混じっているかもしれませんが、ここにはあなたを成長させてくれる環境が待っています。

人文社会学部

School of Humanities
and Social Sciences

心理教育学科

現代社会学科

国際文化学科

一人ひとりの
「持続可能な生き方／あり方」を
捉え直す教育



人文社会学部の人材養成の目的

- 私たちの望む未来のために、今日の人間、社会、文化に関わる諸課題を人文科学・社会科学の視点から研究し、それらに分野横断的に取り組み、持続可能な社会の形成に貢献できる人
- 現代の地域社会や国際社会が直面する複雑な諸問題を多面的に考察し、他者と協働しながら実践的に解決していく知を身につけた人
- 多文化共生社会の実現に向けて、自らの意見や感情を他者に伝える技法、他者のそれに傾聴する態度を備えるとともに、対外的に発表・討論する能力やそれらを文章としてまとめる構想・表現力を身につけた人

求める学生像

人文社会学部では次のような人の入学を期待します。

- 人間・社会・文化に関わる諸問題に関心をもち、持続可能な社会の形成に向けて、学際的な知識と柔軟な発想力をもって積極的に取り組む人
- 日常、当たり前になっている習慣や規範、考え方を客観的に捉え直し、国内外における現代的課題に対して、根本的かつ多角的にアプローチできる人
- 学ぶ意欲があり、さまざまな人との出会いや新たな経験に主体的である人

本学部における重点的な取り組み

①ESDの推進

「自然や他者との関わりを通して地球社会および人間存在を問うとともに、私たち一人ひとりの『持続可能な生き方／あり方』を捉え直す教育」を推進し、充実させていきます。

②都市政策、子ども育成支援、国際化、文化芸術に資する人材育成

他学部と連携しながら人文社会諸科学を中心とした都市政策とまちづくり、子どもの育成支援、国際化の推進、文化芸術の持続可能な発展に資する人材を育成していきます。

③公認心理師の育成

公認心理師法の施行に伴い、法令に基づいた大学院と一体化した組織の再編を行い、医学部附属病院を含めた学内外と連携を図りながら、公認心理師を育成しています。

Message

人間文化研究科長・
人文社会学部長

久保田 健市



人文社会科学で新しい社会を切り開く

SDGs(持続可能な開発目標)の話は、いまやすっかり世間に浸透したように思います。学校の授業で習ったという高校生も多いでしょう。SDGsの中には、資源の有効活用や気候変動に関するものも当然ありますが、それ以外の目標も含まれていることに気づきます。貧困・健康・福祉・人々の平等・まちづくり・平和・公正・国際協力—これらのキーワードが教えてくれるのは、社会のあり方や、社会に暮らす人々の意識・ライフスタイルに関する目標もたくさん含まれているのです。そして、単に経済成長や科学技術の発展のみを追求しても人は幸せになれないこと、誰かが豊かさ享受する一方で、他の誰かが犠牲となり生きづらさや困難を抱えて生活していることに気づかされます。

人文社会学部は、心理教育学科、現代社会学科、国際文化学科の3学科からなり、専攻する学問を探究すると同時に、人文科学・社会科学のさまざまな学問を通して「持続可能な社会のあり方、人としてのあり方・生き方」を学生たちに問いかけていきます。問いかけは、教室で受ける講義だけではなく、ときに社会の現場に出かけて実際に体験することでも、教員や学生同士や現場の人々と討議をしたりすることでもなされるでしょう。学んだ成果を学内や社会に発信することもあるでしょう。そして、これらの学びを糧とし、学術的な知を社会的課題の解決に役立てられる人間を、これからの社会を担い、社会を変えていく原動力となる人間を育てていきたいと考えています。明日の社会を知りたいと思う好奇心、柔軟な思考力と発想力、世の中を動かしていく熱意をもった方々が、人文社会学部のもとに集まってくれることを期待します。

人文社会学部の教育

人文社会学部では、「自然や他者との関わりを通して地球社会および人間存在を問うとともに、私たち一人ひとりの『持続可能な生き方／あり方』を捉え直す教育」(ESD)を統一教育理念として、3学科を設置し、各学科の専門性に応じた教育課程を実施しています。

ESD: Education for Sustainable Development

3学科編成

心理教育学科

他者・自己の理解とともに他者との関係を探求する科学の眼と温かな人間観をもつ人、そして人の多様性を理解し、生涯発達支援・次世代育成に取り組む人を養成します。また、子どもが生まれ育つ環境を批判的に捉え返しながら、子どもの権利が保障される持続可能な社会を形成する担い手を育成します。

公認心理師・臨床心理士の育成を一層推進するため、令和7(2025)年度より学生定員が84名となりました。また、令和8(2026)年度よりコース制(心理学コース、教育学コース)の導入が予定されています。

現代社会学科

「持続可能な社会」を実現する条件を探求するために、「都市と政策」「社会と理論」「福祉と地域」の3領域から学ぶことができます。持続可能な都市を構築するための政策課題・手法を学び、また差異を認めあい、格差を乗り越える社会を実現するために、理論を学び、調査する力を身につけます。さらに、持続可能な福祉社会を実現するための制度を構想し、福祉の支援を実践できる人材を育成します。

国際文化学科

「日本文化」「グローバル文化」「言語・異文化コミュニケーション」の3つを学科の中心的な教育・研究分野と位置付け、周縁的・越境的視点から異文化と自文化の理解を深め、異文化間の交流と共生について文化・社会・歴史などの側面から多面的に学び、実践的な言語コミュニケーション能力を身につけ、多様性を尊重し共生社会の実現に地域と世界で活躍する人材を育成します。

ESD	人間と自然	自己と他者	個人と社会
地球規模の課題	グローバル化と経済開発	多文化共生	人の移動とグローバル・シティズンシップ
地域の課題	都市開発と自然との共生	自文化理解	マイノリティと共生

心理教育学科	現代社会学科	国際文化学科
人の理解 人を育む 生涯発達と環境 心理・教育の技法	都市政策やまちづくりの研究・実践力 社会理論の構築力、社会調査のスキル 福祉の支援の実践力	日本文化 グローバル文化 言語・異文化コミュニケーション 実践知プロジェクト

Q&A

どのような資格や免許が取得できますか？

心理教育学科では、幼稚園教諭免許、保育士資格、認定心理士資格が取得できます。また心理教育学科では公認心理師受験資格に対応したカリキュラムを実施しています。現代社会学科では、社会、地歴・公民の中学・高校の教員免許、社会福祉士国家試験受験資格、社会調査士資格が取得できます。国際文化学科では、英語の中学・高校の教員免許が取得できます。

留学制度について説明してください。

ニューサウスウェールズ大学(オーストラリア)、ルートヴィクスハーフェン経済大学(ドイツ)、中央民族大学(中国)、ハルリム大学(韓国)、南ソウル大学(韓国)、文藻外語大学(台湾)、Jaume I University(スペイン)などとの間に交換留学生制度があり、学生

を派遣しています。また、イギリスのクイーンズ大学の国際スタディ・センターとも協定を結び、学生を派遣しています。留学中に取得した単位を本学部の単位として認定する制度があります。

就職状況はどうですか？

非常に高い水準を維持しています。名古屋市役所、国などの公務員、また一般企業では、マスコミ、教育関連、製造業、銀行・金融、サービス業などの企業に就職しています。大学で学んだ専門知識をいかして就職する学生が多いです。また、もっと学問を深めたいと考えて大学院に進学する学生もいます。



人文社会学部生から



人文社会学部 現代社会学科4年

上村 優花

三重県立尾鷲高等学校出身

名古屋市立大学人文社会学部は「人間」「社会」「文化」に関わる多様な課題を深く掘り下げ、それに向き合う力を育む学部です。単なる知識の習得にとどまらず、これからの社会で求められる「思考力」と「実践力」を養います。

人文社会学部の大きな魅力のひとつは、3つの学科—「心理教育学科」「現代社会学科」「国際文化学科」—のあらゆる科目を履修できる点です。興味や関心に応じて自由に時間割を組み、学科の枠を超えて学びを得ることができます。また、多様な価値観を持つ仲間との出会いを通じて、互いに刺激を受けながら視野を広げることができます。

卒業後の進路は、公務や教育、福祉、情報通信業、製造業、サービス業など多岐にわたります。

私は現代社会学科に所属し、社会福祉士国家試験の受験資格と「(一社)日本ソーシャルワーク教育学校連盟認定スクールソーシャルワーク教育課程」の修了証の取得を目指していますが、社会福祉分野の学びにとどまらず、他分野・他学科の科目を通じて心理や教育、文化などの異なる視点に触れながら、学問的にも人間関係の面でも充実した大学生活を送っています。

名古屋市立大学人文社会学部は多様な学びと出会いにあふれた場所です。皆さんもぜひ本学で素敵な学生生活を送りましょう。

芸術工学部

School of Design and
Architecture

芸術工学科

令和8年4月に
改組予定

すべての人間の
暮らしやすさを追求



芸術工学部の理念と目的

芸術工学部は、デザイン・芸術の感性と工学の理論を備えた、人間中心の発想ができる総合デザイナーの育成を目指しています。総合デザイナーとは、工学と美的感性を融合させて新たな価値を生み出す建築家やデザイナー、技術と発想の両面から企画・開発を統括できる人材等です。

社会や産業が急速に変化する今、専門分野を超えた柔軟な思考と連携が必要とされており、学びの形も多様化が求められています。こうした背景から、芸術工学部は令和8年4月に、現在の3学科から1学科・8履修モデルに再編します。

芸術工学部の特色

履修モデルの導入

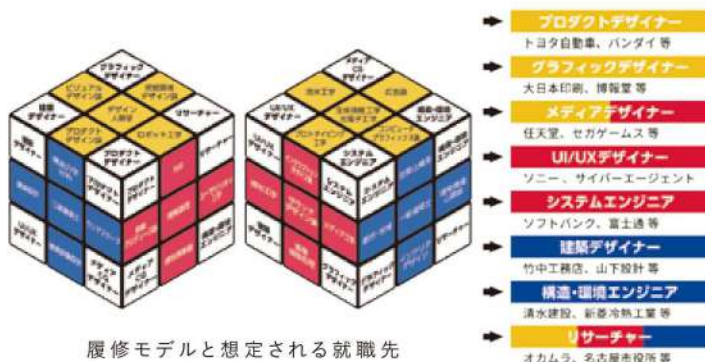
現在の3学科を1学科とし、新たに履修モデルを導入することで、既存の枠組みを超えた学びが可能となります。従来の芸術工学部の高い専門性を維持した上で、より柔軟で多様な、自由な学びを実現します。

分野間の連携・横断の強化

現在の3学科がひとつになることで分野間の連携・横断を強化し、より柔軟な学びを実現します。

自ら選び、自ら学ぶ

学生が自身の興味・関心や将来の目標に沿って、8履修モデルを参考に自ら履修モデルを構築します。そして自ら学ぶことで、多角的な力を持つデザイナーを目指すことができます。
*モデル選択や科目履修については、教員からのサポートがあります。



求める学生像

芸術工学への知的関心と探究心に加え、倫理観と幅広い基礎知識をもち、工学およびデザインの分野においてデザイナーや設計者、技術者等として、国内外の芸術工学の発展に貢献する意欲のある学生を求めます。

- 芸術工学への強い関心とデザインへの興味を持つ人
- 継続的な努力ができる人
- 自分を律し、責任感と倫理観を備える人
- 人間性豊かな感性と探究心を持つ人
- 大学院への進学意欲を持ち、芸術工学分野の発展に寄与する意欲のある人
- 多様な社会や異文化に興味を持つ人
- 主体性をもって多様な人々と協働して学べる人



Message

芸術工学研究科長・
芸術工学部長
青木 孝義



創造してみよう！ 自由な可能性を

芸術工学部は1996年4月に設置され29年目を迎えるユニークな学部です。芸術工学部では、芸術・デザインから工学までの幅広いカリキュラムが用意されていますが、社会では、知識の量だけでなく、それをどう料理するかという「デザイン能力」が求められているからです。芸術工学部は設置以来、「健康」、「福祉」をキーワードとして掲げ、「ことづくり」から「ものづくり」まで、「デザイン」の視点を重要視してきています。その目的は、人類の「幸福」や「福祉」の実現であり、社会の様々な分野で活躍する多様な人材をこれまでに2,000名以上輩出しています。

芸術工学部は設置から30年目にあたる2026年4月に、時代の潮流に合わせてニーズとトレンドを取

り込み、他学部・他研究科、海外協定校との連携を強め、幅広い視野とバランス感覚、国際感覚に優れた人材、総合デザイナーを育成するために、3学科を1学科に再編し、進化します。3学科で培ってきた専門性を活かしつつ、従来の学科の枠組みを外して学修の幅を広げ、柔軟な履修モデルを提供することで、自分に合った将来のキャリアを考え、実現することができます。

私ども芸術工学部の教員は、みなさんが目指す将来像を実現するために最大限のお手伝いをいたします。興味、視野を広げ、夢、理想と情熱を持って頑張りたいみなさんをお待ちしております。ぜひ名古屋市立大学芸術工学部に入学して、自由な可能性を創造してください。

みなさんのやりたい！が、芸術工学部にあります。

Q&A

卒業後は、主にどのような就職先がありますか？

将来の進路として多様な専門分野が想定されています。プロダクトデザイナーモデルでは、プロダクトデザイナーやカードデザイナー、3Dモデラー等として、モノづくりの現場で活躍する人材が育成されます。グラフィックデザイナーモデルでは、グラフィックデザイナーやWEBデザイナー、カラーコーディネーター等として、視覚表現や情報デザインに携わる道が開かれています。メディアデザイナーモデルでは、XRエンジニアやサウンドデザイナー、映像クリエイター等、先端技術とメディア表現を結ぶ分野への進路が期待されます。UI/UXデザイナーモデルでは、ロボティクデザイナーやアートディレクター等、ユーザー体験を中心とした領域での活躍が見込まれます。建築デザイナーモデルでは、建築家やアーバンデザイナー等として空間を創造する専門職が目指され、指定科目の修得により一級建築士の受験資格を得ることができます。構造・環境エンジニアモデルでは、構造家や設備エンジニア等として建築技術を支える職種が想定され、こちらも指定科目の修得により建築士受験資格を得ることが可能

です。システムエンジニアモデルでは、ITエンジニアやソフトウェア開発者、ITコンサルタント等として、情報技術の分野に進むことができます。リサーチャーモデルでは、デザインコンサルやファシリティマネジャー等として、調査・企画の視点から社会課題の解決に取り組む道が広がっています。

学部を卒業した後、大学院に進学すべきでしょうか？

大学院には、芸術工学研究科博士前期課程とそれにつづく博士後期課程があります。

博士前期課程には「情報環境デザイン領域」、「産業イノベーションデザイン領域」と「建築都市領域」があり、科学技術の知識と専門的な実務経験をもつ設計者、技術者、及び研究者の養成をめざします。

博士後期課程では、より高度な知識と技術をもとに、自主的な研究活動ができる研究者の養成をめざします。

これまでは学部を卒業して就職する学生も少なくありませんが、大学院進学も視野に入れておくことが望ましいでしょう。

芸術工学部生から



芸術工学部 建築都市デザイン学科
2023年度卒業
川瀬 陽大
岐阜県立岐阜高等学校出身

芸術工学部は日本の3校の大学にしか存在しない珍しい学部で、芸術から工学、自然科学に及ぶ幅広い専門分野に触れることができます。

基本的な知識をつける座学だけでなく、実習を通して実践的でかつ応用力を鍛えられる学びができ、内容も様々なコースがあるので自分の興味に合わせた学習をすることができます。

また、教員1人あたり数名の少人数制で教授の手厚いサポートを受けながら成長することができます。

自分のアイデアを形にしたい、デザインしたい、ものづくりが好き、そんな人におすすめの学部です。

また、普段の授業だけでなく作品展の「卓展」と大学祭の「芸工祭」を通して仲間とともに切磋琢磨しながら自由な学びと制作、他学部や他学科の学生たちとの交流をすることができます。その他にも芸工自治会主催の七夕会、クリスマス会などイベントが盛りだくさんで楽しい大学生活を送ることができます。

このような魅力あふれる芸術工学部で、学びも遊びも充実したキャンパスライフを送りましょう。

総合生命理学部

School of Biology and
Integrated Sciences

総合生命理学科

基礎科学を総合的に学び
次世代につなげる

総合生命理学部の理念・目的

生命科学を中心に化学、物理学を含んだ自然科学全般および数学、情報科学の基礎を十分に学修させた上で、各専門分野の教育研究を行うことで、既存の学問領域の枠を超えた柔軟な思考ができる人材を育成することを目的とする。

学部の概要

- (1) 学部・学科名称
総合生命理学部・総合生命理学科
School of Biology and Integrated Sciences
Department of Biology and Integrated Sciences
- (2) 設置場所
滝子（山の畑）キャンパス
（名古屋市瑞穂区瑞穂町字山の畑 1）
- (3) 入学定員・収容定員
1 学年 43 名
- (4) 学位名称
学士（理学） Bachelor of Science

学部の概要

（令和9年度入学者より変更予定）

- (1) 学部・学科名称
理学部・理学科
School of Science
Department of Science
- (2) 設置場所
田辺通キャンパス
（名古屋市瑞穂区田辺通 3-1）
- (3) 入学定員
1 学年 90 名
- (4) 学位名称
学士（理学） Bachelor of Science

取得できる免許

●中学校教諭一種免許状(数学) ●高等学校教諭一種免許状(数学) ●高等学校教諭一種免許状(理科)

求める学生像

総合生命理学部では次のような人の入学を期待します。

- ①生命科学、物質科学、数理情報科学のいずれか、又は複数に関心があり、好奇心を持って自ら学ぼうとする意志のある人
- ②理学を学ぶための基礎学力と語学力（国語力・英語力）を修得している人
- ③現象を観察し、そこに様々な疑問を持ち、その解決に強い興味を持つ人
- ④論理的な思考能力で適切に判断し、結論を導ける人
- ⑤主体的に行動し、協調性や高い倫理観を持って諸問題に対処できる人
- ⑥自らの考えを適切に他人に伝え、互いの考えを深められるコミュニケーション力を持つ人



物質科学

化学や物理学の物質科学の基礎から専門的な内容までを扱い、さらに生命科学の基礎研究に応用可能な学問分野を学びます。結晶科学、物質構造科学、物性化学、宇宙物理学を含みます。

生命科学

分子から個体、生態まで、幅広い階層の生命科学をフィールドとします。基礎教育から専門的な領域までを視野に入れ、より深く生命科学を理解するため、化学、物理学、数学、情報科学の基礎を含んだ総合的な学問分野を学びます。分子生物学、生化学、遺伝学、応用生物学、進化系統学、生態学を含みます。

数理情報科学

数学および情報科学の基礎から専門的な内容までを扱い、さらに生命科学の基礎研究に応用可能な学問分野を学びます。プログラミング、情報数学、幾何学、代数学、解析学を含みます。

生命科学を核に
理学全体を俯瞰する学部教育

理学の基礎を学んだ上で、生命科学・物質科学・数理情報科学の専門を究めることができます。

総合生命理学部の特徴

- 生命科学を中心に、自然科学全般と数理情報科学の基礎を身に付けた上で専門分野を学修することで、柔軟な思考ができる人材を養成します。
- 理学の総合的な学修を通じて、情報収集力、論理的思考力、企画力、実行力を備え、イノベーションの創出に貢献する人材を養成します。
- グローバルな視野を持ち、地域社会の発展に貢献する人材を養成します。

2つのコース

理学という広い学問領域の中で、学生が履修科目を円滑に選択できるようにするため、2つのコースを設けています。両コース共に、理学基礎を学び、その後、自分の興味を深める分野へと進むことができます。

①生命情報コース

理学の基礎を全般的に学んだ後に、生命科学の専門を履修するコースです。

②自然情報コース

理学の基礎を全般的に学んだ後に、物質科学や数理情報科学の専門を履修するコースです。

Message

理学研究科長
総合生命理学部長
木藤 新一郎



好奇心を満たし、夢の実現へ

本学は、長きに渡りヒトの健康と福祉の向上に寄与する医学・薬学・看護学の教育研究を地域社会で担ってきました。総合生命理学部は、その特色を活かしつつ医療系学問の基礎をなす理学を幅広く学ぶ学部として平成30年4月に設置され、今年で8年目を迎えます。その間、令和2年には大学院のシステム自然科学研究科を理学研究科に名称変更し、学部には数学の教職課程（中学・高校）を設置しました。さらに、理科の教職課程（高校）を令和8年度に設置する計画です。また、令和9年度には田辺通キャンパスへ移転しますが、それを機に、理学教育を充実させて学部を3コース制（生命科学コース、物質科学コース、数理情報科学コース）に再編します。そして、入学定員も90名に増やして学部の名称を理学部に変更する計画です。なお、現行の入試制度に加えて前期日程の一般選抜も導入し、さらに学校推薦型選抜の募集人数も増やす計画です。また、研究科の教育体制も3系（生命科学系、物質科学系、数理情報科学系）に再編し、博士前期課程と博士後期課程の入学定員も学部の定員増を踏まえて段階的に増員する予定です。

自然の心理を探求する理学は、ヒトの知的好奇心を満たし、かつ得られた知見を応用することで人類の夢を実現して社会に貢献する学問領域です。これから我が国は、過去に経験のない少子高齢化社会を迎えます。社会がこのまま萎縮するか、それとも持続的な発展を遂げるかは、若い世代の活躍にかかっています。理学を学修すると、モノの捉え方、頭の使い方をとことん鍛えることができます。また、理学の教育研究を通して身に付けた知識や能力は、社会で役立つだけでなく、イノベーションを起こして世界を大きく変える原動力にもなります。私たち教員は、入学した皆さんが本学で理想的な理学教育を受け、将来大きな夢を抱いて社会に羽ばたき、活躍することを願っています。そのため、未来を見据えた研究を展開し、学生教育に尽力します。

Q&A

どのような内容を学ぶことができますか？

まずは自然科学と数学、情報科学の初歩的な内容を全員が学びます。その後、各々の興味に応じて専門分野を絞り、高度な内容を学修していきます。3年生の後半からは1年半をかけて、卒業研究に打ち込みます。

理学の研究は楽しいですか？

理学の研究は、自分の興味・好奇心に従ってある程度自由に進めることが許されます。もちろん指導教員と相談の上ですが、自分で考え自分で決断することに新鮮さを感じます。思いどおり研究が進まないことも多いのですが、あの手この手で克服する醍醐味がとても楽しく感じられると思います。

卒業後の進路はどうなりますか？

半数以上の学生は、さらに研究を続けるために本学もしくは他大学の大学院へ進学しています。また、企業等への就職を希望する学生は情報通信業、製造業、国家・地方公務員、教育関係など、様々な分野に就職します。

取得できる資格は何ですか？

自然科学に通じた中等教育の底上げを図り、地域の発展に寄与するため、高等学校教諭一種免許状（理科）・高等学校教諭一種免許状（数学）・中学校教諭一種免許状（数学）を取得できる教職課程を設けています。



総合生命理学部生から



総合生命理学部 総合生命理学科2年
深瀬 珠莉
私立南山高等学校女子部出身

総合生命理学部では、物理・化学・生物・数学・情報といった理系の幅広い分野を学ぶことができます。高校までとは異なり、「なぜそうなるのか」を深く掘り下げる機会が多く、各分野への理解をさらに深めることができます。1年次から実験の授業があることで、講義や教科書で学んだ自然現象の原理を自分の手で確かめる楽しさを実感できます。

私自身、自分の目で見て考え、理解するプロセスを重ねることで、学習への意欲が高まりました。実験で得た経験が講義の理解にもつながり、授業への関心もより深まりました。

また、学生と先生方との距離が近く、気軽に質問や相談ができる環境も、大きな魅力の一つです。質問に伺えば、授業内容だけでなく、先生が取り組まれている研究についても、理解度に合わせて丁寧に説明してくださるため、専門分野への興味が深まります。大学院生の先輩から研究について直接お話を伺うことができる機会もあるため、将来の進路を考えるきっかけにもなります。

1学年の人数が少ないため、学生同士の仲も深まりやすいです。総合生命理学部には、談話室があります。談話室では、同級生と課題に取り組んだり、試験前に一緒に勉強して苦手な分野を教え合ったり、自然と助け合いながら学習することができます。勉強や履修に悩んだときには、先輩に質問したり、同級生と話し合っ解決したり、人との関わりを通して多くの学びが得られます。

1年間を振り返り、知識が増えたことはもちろんですが、多くの人との出会いや先生方との交流を通して、自分の世界が大きく広がったと感じています。

春に皆さんとお会いできるのを楽しみにしています。

データサイエンス学部

School of Data Science

Department of Data Science

データサイエンス学科

データに秘められた力を
解き放とう

データサイエンス学部の理念・目的

データサイエンスは、統計学やAIなどの情報工学を横断的に活用し、社会の様々な分野に存在する多様なデータから有益かつ新たな知見を引き出すことを通じて、各分野における課題にアプローチする、いわゆる分野横断型の学問です。本学部はこうしたデータサイエンスの教育や研究の拠点を目指すために、名古屋市立大学の8番目の学部として令和5年4月に設置され、その知識と技術にもとづいて社会と地域における諸課題の解決に取り組み、社会の発展に貢献できる実践的な能力を有する人材を養成することを目的としています。

学部の概要

データサイエンス学部の概要を項目ごとに簡単に紹介します。

- | | |
|---------------|--|
| (1) 学部・学科名称 | データサイエンス学部・データサイエンス学科
School of Data Science・Department of Data Science |
| (2) 設置場所 | 滝子キャンパス（名古屋市瑞穂区瑞穂町字山の畑1番地） |
| (3) 入学定員・収容定員 | 1学年 80 名（4 学年 320 名） |
| (4) 学位名称 | 学士（データサイエンス）Bachelor of Data Science |

求める学生像

データサイエンス学部では次のような学生の皆さんの入学を期待します。

- ①統計学や数学、情報工学を活用してデータから新しい知見を見出すことに興味があり、好奇心を持って自ら学ぼうとする意志のある人
- ②社会における様々な現象や事象に興味・関心を持ち、そこに現れる疑問や課題の解決に向けたデータの活用に関する理論や技術、実践事例を学びたいと考える人
- ③統計学や数学、情報工学を学ぶために必要となる数理分野の基礎学力を修得している人
- ④データサイエンスの専門科目や演習の履修において、実務情報や学術的入門書からの情報収集に対応できる基礎的な英語力を修得している人

データサイエンス学部の特色

データサイエンス学部の養成する人材とそれに関連する教育の特色についてまとめます。

- 統計や情報工学の基礎から応用を学び、IT 関連企業だけでなく、製造業やサービス業など幅広い業界で、データの科学的分析に基づく調査・企画やシステム開発に関わる人材を養成します。
- ミクロ経済学、マクロ経済学、公共政策、経営学、マーケティング、ファイナンス等の基礎やデータとの関わりについて学び、ビジネスや公共政策などの分野で活躍できる人材を養成します。
- 保健・医療統計や公衆衛生、レギュラトリーサイエンスなど、データサイエンスと関わるの深い分野を学び、医療機関でのデータ管理や分析、医療行政に関わる人材を養成します。
- 上記のデータサイエンス学部の特色に合わせた学修の指針として、①IT 系、②ビジネス系、③医療系という3つの“履修モデル”を設定しています。将来、高度情報技術者として情報系分野で活躍したい人は①を、経済データに興味があり経営や行政分野で活躍したい人は②を、医療や健康福祉分野での活躍を目指す人は③の履修モデルを推奨しますが、自身の興味に応じてこれらモデルを横断的に履修することも可能です。
- 社会においてデータサイエンスを活用する実践的な能力を身に付けるため、学内・外の協力を得ながら行われる課題解決型学習（PBL 演習）や卒業研究にも力を入れます。





Message

データサイエンス学部
学部長
三澤 哲也



データとともに、一歩先の未来へ

スマートフォンや小型センサーの急速な技術発展、インターネットサービスの高度化に伴い、多様かつ大量のデジタルデータ、いわゆるビッグデータが情報ネットワーク上に蓄積されるようになりました。そして今、このようなデータをAIなどの情報技術や統計学を用いて社会の様々な分野における課題を解決することに活用する、“データサイエンス”と言う学問が注目を浴びています。

例えば、SNSやウェブ上の行動履歴の分析から人々の行動や嗜好を分析して、新しい商品やサービスを開発し提供する、地域のニーズに合った公的な施策を立案する、カーナビやスマホ位置情報のデータから交通や人の流れを分析して、交通安全や防災施策を考える、スマホアプリを通じた感染症データから感染予測を行うなど、皆さんもどこかで耳にされたことがあるのではないのでしょうか。これらはすべてデータサイエンスに関係しており、活用対象は分野の枠を超えて社会に多種多様に存在します。データサイ

エンスはこれからの私たちのよりよい未来社会の実現に欠かせない分野横断型の学問として、その人材養成が強く求められています。こうした時代背景を鑑み、名古屋市立大学の8番目の学部として本学部が設置されるに至り、今後、学内・外との連携のもと、データサイエンス教育・研究拠点の1つとして社会に貢献し発展していくことを目指しております。

データサイエンス学部の教育の特徴としては、1) データサイエンスの基盤となる統計学、数学、情報工学の知識や技術を段階的に習得させること、2) データサイエンスの応用科目としてIT、ビジネス、医療に関連する科目を配置すること、3) データサイエンス活用の実践力を養うため、学内・外の専門家、実務家による課題解決型学習（PBL演習）を配置、必修化していること、などが挙げられ、それらの集大成として専任教員のもとで卒業研究を行います。まだ卒業生はいませんが、本学部学生には地元を中心に経済界や公共団体からも大きな期待が寄せられており、そのことは、本学キャリア支援センターによる全学的な支援とともに、必ず皆さんの進路の大きな味方になるでしょう。

是非、我々教員とともに本学の新しい歴史を開拓するとともに、一歩先の未来社会で活躍を見据えた能力を身に付けて、社会の様々な分野で活躍し世の中の発展に貢献する人材になっていただきたく思っております。皆さんのチャレンジをお待ちしております。

データサイエンス学部生から



データサイエンス学部 データサイエンス学科3年

今村 元飛

名古屋市立菊里高等学校出身

データサイエンス学部ではIT、ビジネス、医療の3つの分野を情報処理の観点から学修することができます。2023年に開設された学部ということもあり、1学年80人で、心細さもありましたが、他学部の先輩たちや教職員の方々のサポートもあり、今では充実した学校生活を送っています。

珍しい学部であるため、卒業後の進路に不安を持つ方もいるかもしれません。ですが今の時代、データサイエンティストは様々な業界で求められている人材であり、IT業界から金融・サービス業、行政や医療系など沢山の選択肢があります。

専門教育科目ではパソコンを利用した授業もあります。Excelを基礎から学び、データの分析に繋がっていきます。パソコンに触るのが好きな方には特にオススメできる学部だと思います。教員の方から丁寧に説明していただけるので初心者でも心配ありません。1年でデータを活用するために必要な統計学や数学、情報工学、経済学の基礎理論を学び、2年で入門的なデータ分析による課題解決を目指します。3年ではより高度な分析による課題解決を体験します。

新たな時代で活躍できるデータサイエンス学部で、楽しく実りある学生生活を共に送りましょう。

Q&A

データサイエンス学部はどのようなことを学ぶ学部ですか

データ分析に関わる統計学や情報工学の理論、社会理解に資する経済学の基礎理論、活用分野の知識、データ収集・分析手法に関わる知識や技術を学びます。さらにデータを活用した課題解決型学習（PBL演習）などの演習や卒業研究などを通じて、社会と地域の課題の発見、解決策の立案に取組み、社会においてデータサイエンスを活用する実践的な能力を身に付けます。

どのような教育課程でデータを活用する能力が養成されるのですか

1年生で履修する全学教養教育科目の他、専門科目としては1、2年生でデータを活用するために必要な統計学、数学、情報工学、経済学の基礎理論を学習します。3年生では、より高度な理論や情報処理・解析技術を身に付けるとともに、データサイエンスの活用分野として、IT、ビジネス、医療の3分野におけるデータサイエンスの応用を学びます。

また、2、3年生では毎週1回、学内・外の専門家の指導のもと、実際のデータを収集・分析し社会課題とその解決策にアプローチする課題解決型学習（PBL演習）が開講されます。学生自身が行うデータ分析や考察、グループワークやプレゼンテーションを通じて、実践的かつ主体的な学習を実現します。こうした学びを4年生の卒業研究につなげ、データ活用の実践的能力や知識・知恵を獲得することで、デジタル社会においてデータサイエンティストとして活躍できる人材を養成します。

データサイエンスを学ぶにあたって、大切なことは何ですか

広く社会の事象に関心を持ち、たとえば、Web上に

あふれる情報やマスコミで報道される様々なデータなどに対して、その裏に隠れている意味は何だろうか？と好奇心を持って考えたり、どうしたらより良い社会を実現できるかを自分なりに考えてみるのが重要です。データは数字だけでなく文書や画像、音などでも表現されます。そしてそれらに隠れている有益な情報を見つけるには道具が必要となります。それを手に入れるためには統計学や情報工学などの分野に関心を持ち積極的に学ぶ努力が大切です。

卒業後の進路はどうなりますか

本学部のカリキュラムに沿ってデータ分析・活用能力を身に付けることにより、IT産業でのシステム開発者、システムエンジニア、AIエンジニアや行政、シンクタンクにおける政策・戦略立案者、医療情報の情報管理・分析担当者など様々な業種への進路が想定されます。

また学部にと引き続いてより深くデータサイエンスを学びたい人、また社会人でデータサイエンスを学びたい人の要望に対応するため、2025年4月にデータサイエンス研究科を開設しました。

目指せる資格は何ですか

本学部のカリキュラムに沿って履修し、勉学に励むことにより、統計検定、情報処理技術者試験（基本情報技術者、応用情報技術者）のような資格の取得を目指すことができます。なお、令和3年度よりデータサイエンティスト協会が主催する「データサイエンティスト検定（リテラシーレベル）」が開校され、今後さらに進んだレベルの検定も予定されています。

医学研究科

Graduate School of Medical Sciences

博士課程

医学研究科博士課程は、基礎医学、臨床医学の枠を超えた横断的な生体機能・構造医学、生体情報・機能制御医学、生体防御・総合医学、予防・社会医学の4専攻から構成されています。基礎医学研究者と臨床医学研究者とが自由に最先端の医学研究を共同で実施できる体制を組織して大学院学生の教育にあたり、独創的かつ応用範囲の広い医学研究者及び高度の医療知識と技量を備えた医師を養成することを目的としています。脳神経科学研究所は認知症科学、腫瘍・神経生物学、神経発達症遺伝学、神経毒性学、神経発達・再生医学、認知機能病態学の6部門で構成され、高度な研究を展開しています。

修士課程

医学研究科修士課程は、高度な専門教育を行うことにより医科学の専門知識を有する職業人と博士課程進学を目指す研究者を養成します。入学者は医療系学部に限らずサイエンスにかかわる多分野にわたる学部の卒業生であり、疾病の原因解明、その治療法や予防策の探索、健康の増進などに関する研究に意欲的に取り組んでいます。

令和6年度に設置された診療看護師コースは、看護師の実務経験者を対象に、医学の専門知識を有し、診療とケアを統合した高度実践看護を実践することができる診療看護師の育成、関連領域の課題研究を行います。

Message 医学研究科大学院生から



医学研究科博士課程4年
腎・泌尿器科学分野
松本 大輔

私は大学卒業後、初期研修医を経て泌尿器科医になり、卒業後6年目に大学院に入学しました。入学の動機は、臨床現場において起こる疑問を解決する能力を身につけ、少しでも患者や社会に還元したいと思ったからです。私が泌尿器科医になってからのこの短い期間にも、泌尿器科の医療は日進月歩で発展しているのを感じます。様々なエビデンスが発信されますが、その研究方法や解釈について正しく理解して臨床応用する必要があると感じ、その第一歩として大学院で学びたいと思いました。

今は小児泌尿器科疾患である停留精巣における造精機能障害と、内分泌環境の関連について研究をしておりますが、自身にとって初めての基礎研究であり、初歩的なことでつまづくことが多いです。それでも大学院では、日頃から熱心に指導してくださる先生方がおり、また、実験室や共同研究教育センターなどには実験機器が充実し、さらには各種機器の使い方のレクチャーなどもあって、研究環境はとても恵まれていると感じます。

大学院生活を通じて論理的思考を身につけるとともに、研究成果を少しでも医療につなげられるように精進したいと思います。



医学研究科修士課程1年
ウイルス学分野
成瀬 有純

私は市中病院の研究所に臨床検査技師として在籍しておりますが、医学の進歩に直接的な社会貢献をしたいと思い、医学研究科に進学することを決意しました。勤務先では臨床検体を中心に様々な遺伝子検査業務に従事しております。その中でもゲノムDNAのメチル化現象に興味を持ち、人間の健康と疾患とどのように関係するのかを学びました。

ウイルス学研究室での生活は、視野を広げ、深い知識を得る機会を提供してくれます。特に、書籍から得られる理論だけでなく、研究室で見聞きする実際の問題解決の推移は多くの知識や刺激的な経験が提供されます。さらに、先端研究や研究者たちと交流する機会もあり、このことは私の将来において貴重な経験になると確信しております。

現在、私はEpstein-Barrウイルス関連胃がんの遺伝子解析について研究を進めていますが、自身の研究成果が医療現場で活用され、役立つものとなり、社会貢献へ繋がるよう日々研鑽に励みたいと思います。



医学研究科修士課程1年
診療看護師コース
畠 千恵

日本では2010年から診療看護師が臨床現場で活躍するようになり、少しずつ社会の認知度が高まっています。本学に診療看護師コースが開設され、1期生として入学できたことを嬉しく思います。

私は名市大看護学部を卒業し、看護師としてしばらく病院で勤務した後大学院に進みました。高度な知識や技術を身につけて、患者さんに迅速に対応したいと思ったことと、医療現場で生じる倫理的問題に関することや他職種との連携方法などを系統的に学びたいと思ったことが、進学を志した理由です。

大学院では、医学研究科と看護学研究科の両方の講義を受け、それぞれの視点から患者さんをとらえる力を養っています。先生と学生の距離も近く、理論や根拠に基づいた知見をじっくり学ぶことができます。研究も初心者レベルから学べるため、意欲的に取り組むことができます。名市大はアクセスがよく附属病院も多いため、整った環境の中で学びを深めることができます。向上心の高い同級生とともに、勉強に集中できる今の時期を大切にしたいです。

医学的知識を持った看護師という立場で、診療看護師だからこそのことを模索し学修を進め、将来は社会に貢献できる人材になりたいです。

薬学研究科

Graduate School of Pharmaceutical Sciences



薬学研究科は、学生がより高度な先端的知識・技能を修得し、独創的先端研究に従事することによって、自己開発型の研究者・技術者を育成することを目標としています。原則として、4年制学科を卒業した学生は、博士前期課程（2年制）・博士後期課程（3年制）へ、6年制学科を卒業した学生は、博士課程（4年制）へ進学します。

博士前期課程では、研究課題への取り組み方の指導を行い、薬学研究に必要な基礎的知識や技術、問題解決能力を身につけます。

博士後期課程では創薬や薬学の進歩につながる生命科学について、薬学の先端的な知識や技術の習得と高度な研究を行い、博士課程（4年制）では、臨床薬学、医薬品の臨床開発について、先端的な知識や技術の習得と高度な研究を行います。また、博士後期課程、博士課程では研究成果を学術論文として発表し、その過程で問題解決能力のみならず課題設定能力をも獲得することを目的としています。

本薬学研究科の修了生は主として製薬企業に研究職・開発職として就職し、我が国の医薬品産業界の発展に寄与してきました。さらに公的研究機関や大学の研究者としても活躍しています。また、医薬分業の進展と共に医薬品の適正使用にかかわる高度な知識・能力が薬剤師に求められていることに対応し、高い研究能力と専門性を有する指導的薬剤師の大学院における育成に注力しています。

なお、薬学研究科における教育・研究の一層の充実と多様化を図ることを目的として、愛知県がんセンター研究所、国立長寿医療研究センター、国立医薬品食品衛生研究所、自然科学研究機構生命創成探究センター、医薬品医療機器総合機構、および公益財団法人がん研究会との連携協定に基づき、腫瘍制御学、加齢病態制御学、医薬品質保証学、生命動態制御学、医薬品医療機器審査科学、およびがん治療学の各分野を設置しています。さらに令和7年度より医薬基盤・健康・栄養研究所と連携協定を締結し、新たに「医薬基盤科学分野」を設置してさらなる教育・研究の充実を図っています。

研究と教育内容

博士前・後期課程（創薬生命科学専攻）においては、多様化した疾患治療に対応できる最新の医薬品開発研究の知識と技術、ならびに生命科学の急速な進歩に呼応した生体分子機能解析の最先端の知識と技術を習得します。さらに、疾患原因や病態解析と医薬品の作用機序・体内動態・代謝機構の解明や薬物治療への応用を目指した基礎研究を行い、医薬品開発とその利用に関する知識・技術・応用力を総合的に身につけます。

博士後期課程（共同ナノメディシン科学専攻）は、名古屋工業大学との共同大学院で、平成25年に開設されました。この専攻では、ナノマテリアルの医薬品開発への応用等、共同大学院の特徴を活かし、薬工融合領域での最先端の知識と技術を習得します。

博士課程（医療機能薬学専攻）については、臨床薬学領域における高度な専門知識と研究能力を有する研究者および薬剤師を養成する教育と研究指導を行なっています。

Message 薬学研究科大学院生から



薬学研究科
博士後期課程1年
鳥山 剛
豊田西高等学校出身

本学の薬学部生命薬科学科では、3年次後期から20以上ある研究室から1つの研究室を選び、研究を行います。ほとんどの学生が博士前期課程に進学し、学部生から行ってきた研究室で研究を継続しています。私が所属する生物有機化学分野では自分だけのオリジナルな機能性分子を生み出す研究を行っています。私はその中で、様々な形のナノスケールの集合体を作る研究を行ってきました。先生方の熱心なご指導のもと、研究室の仲間と切磋琢磨しながら実験を重ねてきました。この結果からこれまでに複数の学会で発表する機会や論文投稿など、非常に充実した研究生活を送っています。このような経験から「自分の研究を通して社会に役立つ機能を見出したい」「研究者としてさらに深く探究を続けたい」という思いが強まり、博士後期課程への進学を決めました。

また、本学の博士後期課程には2つの専攻があります。私が進学した共同ナノメディシン科学専攻は名古屋工業大学との共同大学院であり、本学だけでなく名古屋工業大学の施設の利用やナノテクノロジーに関する専門的な講義も受けられることが魅力です。研究に打ち込める環境が整った本学で、皆さんも自分だけの研究テーマを見つけてみてください。

経済学研究科

Graduate School of Economics



経済学研究科は、昭和43年に博士前期課程、同45年に博士後期課程を設立し、長年にわたり学者・研究者を大学等に輩出しています。また平成元年には、日本で初めて社会人大学院を設立し、以来、数多くの修了者を実業界にも送り出しています。その後、平成17年に大学院全体を拡大再編するとともに昼夜開講制をスタートさせ、さらに平成20年度からは学びやすさに力点を置いた改革として、従前の経済政策分析専攻、日本経済経営専攻をそれぞれ「経済学専攻」「経営学専攻」と名称変更を含む再編を行いました。そして平成28年度から医学・薬学研究科と連携して「医療経済マネジメントコース」、令和2年度から「経営者コース」を開設しています。

専攻科の研究と教育内容

①経済学専攻

- 経済理論系 ○経済政策Ⅰ系
- 経済政策Ⅱ系 ○制度・歴史系

社会が抱える様々な現実的諸問題に対して、現代経済学のオーソドックスな分析方法を通じて多面的に接近することを目的としています。マクロ・ミクロ経済学の理論的・実証的発展を目指す「経済理論系」、財政・金融の実践的問題を取り扱う「経済政策Ⅰ系」、国際経済・産業経済などを中心とする「経済政策Ⅱ系」、経済システムの多様性と変化を追究する「制度・歴史系」の4つの系が、専門的な研究・教育を行っています。

本研究科では、研究者志望の大学院生だけでなく、大学院での研究を職場で活かしたいと考えている社会人に対する研究教育体制も整えています。講義テーマを発展させた研究報告書(リサーチ・ペーパー)による修士号の取得も可能です。社会人の特別なコースとして「医療経済マネジメントコース」及び「経営者コース」があり、さまざまな経済・経営問題に取り組んでいます。

②経営学専攻

- 経営系 ○会計系
- ファイナンス・情報系

昨今の企業を取り巻く経営環境の大変動の中で、企業活動にかかわる諸問題に経営・会計・財務情報の立場から接近することを目的としています。

企業経営に関する様々な問題を解決する方法を追究する「経営系」、会計情報を利用した管理・計画やその影響を分析する「会計系」、企業の財務政策や経営戦略にかかわる諸問題に計量的手法で接近する「ファイナンス・情報系」の3つの系が、専門的な研究・教育を行っています。

Message 経済学研究科大学院生から



経済学研究科 博士前期課程 経済学専攻2年

倉敷 直幸

私は、経済学をより専門的に学びたいと考え、大学院に進学しました。

大学院の講義の特徴は、少人数かつディスカッション中心であるという点です。少人数でのディスカッションやその資料作成などの事前学習を通して、理解をより深めたり、視野を広げたりすることができました。特に私の場合、そのような経験によって、地域経済の規模を左右し得る交通インフラへの興味が高まり、将来の進路を考え直すことにも繋がりました。

文系で大学院に進学することは珍しいといわれ、講義のレベルも高くなります。しかし、そうであるからこそ大学院に進学することは、大きく成長し、自分にしかない強みを得られるチャンスであると考えています。



経済学研究科 博士前期課程 経営学専攻 経営者コース2年

相地 政登

私は、大学卒業後の42年間のビジネスキャリアの大半を、人事・労務の分野に携わってきました。そこで学んだ考え方や経験を、学術的な視点で振り返りたいと思い、「経営者コース」で経営学を専攻しています。今も現役で働きながら学んでいますが、この研究科では、多様なバックグラウンドを持つ方々と議論を交わし、異業種の経営者の皆さまと共に学ぶことで、新たな発見や刺激を得ることができます。また、特別演習では、複数の教員から異なる学問を修学し、短期間で多様な知識を深められる点も非常に魅力的です。さらに、長期履修制度により、仕事と学びの両立も可能です。理論と実務を結びつけ、新たな知見を深めていく過程は、とてもおもしろいです。さあ、一緒にチャレンジしましょう！

人間文化研究科

Graduate School of Humanities and
Social Sciences



人間文化研究科は、文化と共生、都市社会と協働、人間の成長と発達をキーワードに研究、教育を進めております。

博士前期課程は、グローバル文化、日本文化、都市政策、ジェンダー・福祉・社会学、基礎心理、社会と教育、及び臨床心理コースの7コースが設置されています。

博士後期課程では、将来研究者を目指す学生、あるいは現に教育・研究の職業に携わっている学生、自らの職業に研究成果を活用したいと考えている学生などが研究に励み、博士論文の完成を目指しております。

※幼稚園教諭免許状(1種)、社会科(中学)、地歴・公民(高校)、英語科(中高)の教諭免許状(1種)を持っている場合、所定の科目を取得することで、専修免許状を取得することができます。

※臨床心理コースでは、公認心理師受験資格、臨床心理士受験資格、を取得することができます。公認心理師受験資格の取得には、学士課程で必要な単位を取得している必要があります。

「研究と教育内容」

① コース制

博士前期課程では、次の7コースが設置され、学生は所属するコースの複数の教員から指導を受けることができます。

- グローバル文化コース
- 日本文化コース
- 都市政策コース
- ジェンダー・福祉・社会学コース
- 社会と教育コース
- 基礎心理コース
- 臨床心理コース

② 臨床心理コースの特色

臨床心理コースでは、名古屋市教育委員会や医学研究科、附属病院及び看護学部と連携したカリキュラムを構成しています。スーパービジョンや学外実習等の実践的な学びを通して、援助チームの一員として他職種と協働し、教育現場と医療現場を始め、福祉、司法、産業など様々な領域で活躍できる高度なスキルを備えた人材の育成を行います。令和8(2026)年度より、入学定員を10名から20名に増員することが予定されています。

③ 社会人が学びやすい制度(臨床心理コースを除く。)

○昼夜開講制

博士前期課程、博士後期課程とも昼夜開講制をとっており、社会人を広く受け入れています。学生は、夜間(18:00~21:10)と土曜日に開講される授業科目を履修することにより、修了に必要な単位を修得することができます。現在、多くの社会人大学院生が熱心に勉強しています。

○長期履修制度

仕事・家事・育児・介護などの事情を持つ学生は、標準年限を越えた年数で履修をすることができます。なお、納付する授業料は、標準修業年限の学生の納付額と同じです。

Message 人間文化研究科大学院生から



人間文化研究科
臨床心理コース
博士前期課程1年
清水 莉乃

私は、臨床心理コースを専攻しており、公認心理師資格及び臨床心理士資格の取得に向けて勉強しています。本学部3、4年次には、ポジティブイベントと幸福感の関連に関する研究を行い、学会発表を行いました。学会では学内の先生方とは異なる視点からのご意見をいただき、自分の研究に対する見方がさらに広がる貴重な経験となりました。現在はこの研究課題を発展させて修士論文のための研究に取り組んでいます。

また、臨床心理コースではなごや市子ども応援委員会と連携した学校実習など、実習活動が非常に充実しており、臨床現場において多くの経験を積むことができます。私は実習での経験を生かし、将来はスクールカウンセラーとして勤務することを希望しています。

本研究科は学習・研究の幅を広げる機会に恵まれており、自ら学ぶ意欲が刺激されます。また、学びに関心のある学生が集まっているため意見の交流も活発であり、そこで新たな学びを得られることに楽しさを感じています。自らの価値観や考え方を見つめ直し、視野を広げながら、実際の現場でスキルを磨くことができる点が本研究科の強みだと考えています。

芸術工学研究科

Graduate School of Design and
Architecture



芸術工学研究科は、人間についての深い理解、広い視野、豊かな感性、科学技術に関する知識と技術の修得、独創的な研究や制作を可能とするカリキュラム等により、専門的デザイナー・設計者・研究者を養成することを目的としています。研究科は三領域（情報環境デザイン領域、産業イノベーションデザイン領域、建築都市領域）で構成され、社会が抱える諸問題の解決方法を提案できる能力を養成します。

博士前期（修士）課程では、学部から進学する院生だけでなく、職場での研究を高める目的などのために入学する社会人の再教育にも対応したカリキュラムや研究施設等を整えています。

博士後期（博士）課程では、大学等の研究機関に所属する研究者や専門的デザイナー・設計者・技術者として活躍できる人材を養成します。

Message 芸術工学研究科大学院生から



芸術工学研究科
博士前期課程 2022年度修了

今井 健人

私は、本学の芸術工学部情報環境デザイン学科を卒業し、芸術工学研究科博士前期課程に進学しました。学部時代を含めて3年間、主に認知科学、工学、メディアアートの3つの分野を横断し

ながら、具体的に体験可能なインタラクション装置の制作を通して「からだの錯覚」というテーマのもと、身体表象の可能性を押し広げる研究に取り組んできました。

芸術工学という、分野に縛られずに学べる本研究科だったからこそ、私自身、国内外問わず、作品の展示、学会への参加、論文投稿など、非常に多くの機会に恵まれるとともに、想定をしていない分野の周辺領域にも強い波及効果が期待できる成果を残すことができ、充実した学生生活を過ごしました。

大学院では、学部よりも先生方と密にコミュニケーションが取れるため、多角的な視点でより深い学びを得ることができるのが特徴です。3つの領域からアプローチできるからこそ、興味関心のきっかけの水脈が豊富で、何事も追求でき、大きく飛躍できる環境だと思います。

研究と教育内容

●情報環境デザイン領域

映像・音響、メディア表現、インタフェース、情報通信工学、メディア工学に関わる高度な理論・技術・技法を修得し、情報空間のデザインやメディア表現、情報環境を向上させるシステムやソフトウェアに関する研究や制作を行います。

関連分野のデザイナー、クリエイター、技術者、研究者を養成します。

●産業イノベーションデザイン領域

表現力や造形力など、自分の考えや感情を表現する力と、物理学、心理学など自然現象や心の内面を科学的にとらえる学問を融合し、産業領域における技術に関する教育研究領域です。理系のデザイナーや技術者、研究者を養成します。

●建築都市領域

意匠・計画、構造・材料、環境・設備、都市・地域に関わる理論と技術を修得し、美しく、機能的、安全で快適な建築・都市の設計に関する研究や制作を行います。

建築・都市分野の設計者や技術者、研究者を養成します。

二つの特色

①学外実務プロジェクト・学内実務プロジェクト

博士前期課程では、専門科目の他に、一般院生に対しては、修得する理論・技術が企業等での実務でどのように活かされるかを理解させるために、メーカー、デザイン事務所、建築設計事務所などで実務を経験する学外実務プロジェクトを、社会人院生に対しては、学内での事例研究や課題研究を行う学内実務プロジェクトを、共通科目として開講しています。

②昼夜開講制と長期履修制度

博士前期課程・後期課程とも昼夜開講制と長期履修制度をとっており、社会人を広く受け入れています。社会人院生は、夜間（18:00～21:10）あるいは土曜日に開講される授業科目を履修することにより、修了に必要な単位を修得することができます。諸事情によって期間内での履修が困難な院生は、定められた教育課程の期間分の授業料で、履修期間を延長することができます。

看護学研究科

Graduate School of Nursing



看護学研究科の博士前期課程看護学領域では、臨地における問題や課題に積極的に取り組む研究・実践能力を養うこと、また、多様化する社会、高度化する医療の中で、特定領域の高度専門職業人や、保健医療福祉に携わる専門職の協働においてマネジメント能力を発揮できる人材を養成することを教育目標としています。**性生殖看護学**は、リプロダクティブヘルス/ライツの視点から女性とその家族の健康への教育支援や看護援助方法を、**成育保健看護学**は、子どもの成長過程に生じる健康問題、病気や障害をもつ子どもや家族の健康問題などの研究を行います。**クリティカルケア看護学**は、急性臓器障害や侵襲的治療によって生命の危機状態に陥った人やその家族がもつ看護問題や倫理的問題について、**周手術期看護学**では、治療の選択肢として患者に手術の可能性が提示された段階から、術前・術中・術後管理、そして社会復帰後の生活支援に至る一連の期間における患者の体験やそこで必要とされる看護について、**慢性看護学**では、慢性疾患を有する人および家族の療養生活を支えるための看護援助について、**高齢者看護学**では、高齢者の生理的機能の低下や疾病による健康障害等に対する看護援助等を、**先端医療看護学**では、医師として臨床の現場に出ている教員が最先端の医療について看護の立場から検討すべき課題について探究します。**看護マネジメント学**は、医療の質と安全、看護管理に関する研究を、**感染予防看護学**は、院内感染サーベイランス、感染制御アプローチの感染予防ケアに関する研究を、**精神保健看護学**は精神科病院等で活動する看護士の専門性、あるいは心理的障害・不適応の問題に関する研究を行います。**在宅看護学**では、訪問看護師および介護支援専門員の看護実践者が、人々の人生、生活、生命を高めるためのより良い看護提供システムに関する研究について、**地域保健看護学**では地域や家庭などの生活の場における看護活動や地域ケアシステムの開発、在宅療養者の訪問看護活動などの地域保健活動について多面的に検討します。**国際保健看護学**では主に疫学を中心に、健康科学、社会科学など学際的なアプローチを用いて、国際的視野をもって取り組むべき健康課題の現状把握、対策について探求し、**地域連携システム看護学**では、超高齢社会に適合した制度、多職種連携や地域連携システムについて学び、高度な看護実践に活かす能力を養います。**看護情報学**では、保健医療分野における情報システム・データ活用・セキュリティ等、理工学に基礎をおく技術等についての研究を行います。

博士前期課程には、クリティカルケア看護、精神看護の専門看護師（CNS）教育コースを設置し、複雑で解決困難な看護問題を持つ個人・家族や集団

に対して、水準の高い看護ケアを提供するための教育プログラムを行っております。両分野は専門看護師教育課程の認可を受け、高度実践看護師の輩出に貢献しています。また、周手術期看護学分野の中に周麻酔期看護師教育コースを設け、周麻酔期医療の安全と質の保証・向上に貢献できる看護師を育成しています。

さらに、前期課程における助産学領域助産学分野には、社会的ニーズに応えられる助産実践能力を修得する上級実践コースと臨床助産の研究に取り組む修士論文コースを設置しており、上級実践コースは助産師の国家試験受験資格取得コースとアドバンスコースで構成されています。

博士後期課程は健康生活支援や新たなケアシステムに関する研究を通じて、看護学の学問的構築を推進できる優れた教育・研究者を育成することを教育目標としています。教育研究領域は、性生殖看護学・助産学、成育保健看護学、クリティカルケア看護学、周手術期看護学、慢性看護学、高齢者看護学、先端医療看護学から成る「健康支援看護学領域」、看護マネジメント学、感染予防看護学、精神保健看護学、在宅看護学、地域保健看護学、国際保健看護学から成る「ケアシステム看護学領域」、地域連携システム看護学、看護情報学から成る「実践連携看護学領域」の3つを設置しています。

教育課程としては前期課程・後期課程ともに、各教育研究分野を担当する教員がそれぞれの専門分野をより深く探究するための知識を教授する講義科目、各院生の専門分野に関する疑問を特別研究へと展開させる演習科目、専攻する教育研究分野における学位論文作成に不可欠な論文作成指導を行う特別研究で構成されています。また、それらとは別に、研究内容・方法の補強のための支持科目等も開講されています。これらの講義、演習等は、仕事を続けながらも学修継続が可能なように、通常の時間帯のみならず、平日の夜間帯にも開講されています。また、平成26年度にはエイジング・イン・プレス（AIP）社会の実現および医学・医療の発展と向上を担うコミュニティ・ヘルスケア指導者養成コースを設置しました。このコースは名古屋大学大学院医学研究科・薬学研究科・看護学研究科・名古屋工業大学大学院工学研究科の協力によって運営されます。

これまでの看護学研究科修士の進路としては、全国の大学等の教育・研究機関に教員として、また地域や病院に看護師・保健師・助産師として就職しています。

Message 看護学研究科大学院生から



看護学研究科
博士後期課程3年
精神保健看護学分野
加藤 崇洋

私は看護師として精神科病棟で勤務をしていました。その中で、依存症を抱える方の支援に携わる機会があり、依存症からの回復とはどのようなもので、どのように回復するのか、どのような支援によりなされるのか関心を持つようになりました。

その関心から、まだ研究の少ない依存症からの回復を、看護の立場からどのように支援できるか研究をしようと考え、博士後期課程に進学しました。

博士後期課程では、先行研究のレビューから第1研究・第2研究と、発展的に研究を進めるために、日々適切な研究方法を模索しながら、研究計画を立案しています。

ゼミでは、指導教員の丁寧なご指導や、博士前期課程・後期課程の院生から、活発に意見が出され、自己の研究を見つめ直す、貴重な機会となっています。独創性・新規性のある専門性の高い研究を追求することに、悩むことも多々ありますが、指導教員の親身な指導やゼミの仲間との支えのおかげで大変さを感じながらもやりがいを持って取り組んでいます。ご興味がおありになる方々、看護学研究科の充実した環境で是非一緒に学びを深めていけたらと思います。



看護学研究科
博士前期課程2年
クリティカルケア看護学分野
山口 嘉大

私は臨床で看護師を継続しながら、大学院へ進学し長期履修による博士前期課程修了を目指しています。1年の時に長女も生まれ、仕事に育児に学業に充実した日々を送っています。大学院の進学を決めた理由は自身の看護の言語化をすること、日々のケアなどのエビデンスを自分で評価できるようになるために論文などを読めるようになるために学びを深めたいと思い、進学を決意しました。

研究については入職時から集中治療室に所属しており、急性期の患者の看護に興味があるため、集中治療室での患者の予後を改善させるケアの実施率とそのケア実施の阻害要因を調査する研究を実施しております。

授業では自分の領域に関する授業ではなく、看護理論、教育、研究方法論、疫学などの幅広い授業が履修可能であり、知識を習得することができます。そのほかにも倫理や政策といった、看護全体に関する授業も用意されているため、今後のキャリア形成に生かせることも魅力だと思います。

様々なキャリアを経て大学院に来られた同期や先輩が多く在籍しており、授業内や授業外でもよい刺激になるディスカッションが多く、看護師としてまだまだ成長できると感じさせてくれる環境が整っています。

研究は全くの初心者ですが、指導教員のご指導により進めることができいております。

理学研究科

Graduate School of Science



理学研究科では、自然科学と数理情報科学に関する基礎的な知識と技術を修得し、その基盤の上に生命や物質に関わる諸現象の解明と応用に携わる人材を育成します。自然科学や数理情報科学の最先端の研究分野を有機的に配置し、科学技術立国日本を支える研究教育を行います。また、既存分野の垣根を越えた研究教育を行い、世界の複雑な諸問題を科学的に解決し、持続可能な社会の実現に貢献できる人材の育成を目指します。

本研究科は、社会人や外国人留学生も含め、様々な素養と経歴を持つ学生を全国から受け入れています。社会人入学者が仕事と学業を無理なく両立できるよう、昼夜開講制度や長期履修制度を実施しています。平成31年(2019年)4月入学生より高等学校専修免許状(理科)の取得も可能となり、高等学校教員のスキルアップを支援します。外国人留学生には、正規の大学院生のほか、外国人研究生の制度があり、入学金や授業料の経費を抑えた上で日本の大学で教育を受ける機会を提供しています。

また、平成30年(2018年)度には総合生命理学部が設置され、学部から大学院につながる理学教育体制が整いました。

大学院生活を支える諸制度

昼夜開講制度

職業を持ち働きながら勉学を志す学生を支援するため、同じ授業を隔年で昼と夜に開講するカリキュラム構成になっています。また、履修科目は修業年限内で無理なく修得できる構成になっています。

長期履修制度

長期履修制度は、職業を有するなどの理由で、定められた標準修業年限では履修困難と予想される場合、あらかじめ計画的に修業年限を超えた在籍を許可する制度です。

10月入学制度

10月に入学できる制度です。一般選抜と同様の方法により合否判定します。

外国人研究生制度

大学院を受験するのに少々不安がある場合に利用可能な、外国人向けの研究生制度です。

学術論文投稿支援

在学中に、英語学術論文を執筆し投稿する際に、必要となる投稿料を補助する本研究科独自の制度です。

国際学会参加旅費支援

大学院生の国際学会等への参加(発表)を促す目的で、渡航費用を補助する全学の制度です。

清水昭信基金

清水昭信先生(理学研究科名誉教授)のご厚意による大学院生の国際学会等への参加(発表)を補助する本研究科独自の制度です。

社会を支える理学研究

これからの科学研究には、幅広い諸分野の連携・融合により創成される新領域の発展が期待されています。情報科学の考え方や技術を駆使して自然科学の諸分野を探索しようとする理学人材が社会の基盤を支えます。

生物多様性研究センター

本研究科では、平成21年(2009年)に「生物多様性研究センター」を設立し、生物多様性に関して多面的に研究を進めています。分子進化学、生物地理学、生態学など、各センター員の得意分野を活かし、理論、実験、野外調査の各面から活発に研究を行っています。また、DNA解析を通して名古屋圏や東南アジアの生物多様性を解明する研究に名古屋市の関連部署や海外の大学等とも連携して取り組んでいます。

Message 理学研究科大学院生から

理学研究科 博士後期課程1年

家田 花歩



私は、大学の総合生命理学部を卒業し、理学研究科の博士前期課程に進学しました。学部3年の後期から、多細胞生物が受精卵から成体へ成長する(これを「発生」とよびます)速度に関する研究を行ってきました。

「理学(サイエンス)」とは、真理の追究だと思っています。つまり、今すぐには何の役に立つかわからなくとも、「ただ、それだけで面白い」ことを研究する学問だと思います。それゆえに、理学は医療や産業などの応用の土台となると私は考えています。

私は、現象の原理原則を理解したいという思いがありました。私の思いと、研究テーマ、理学の本質が一致したため、大学院に進学しました。私の大学院での数年間の研究成果そのものは、生命の原理原則を直接解決するものではないかもしれません。しかし、私の研究成果がそのための足がかりのひとつであり、新たな概念になるといい思いながら、日々研究をしています。

大学院での研究活動を紹介します。私は実験系なので、決まった時間に大学に来て実験をします。実験は、日単位・月単位で計画・実行・まとめ・発表や議論によるフィードバックを行い、次のステップへと進んでいきます。実験の待ち時間には論文を読んで情報収集をしたり、ほかの実験を組み合わせたりして、工夫して時間を使います。また、学会で成果を報告して、学外の専門家にも意見をもらいます。大学院では、研究室メンバーなどに支えられながら、これを主体的に行うことで、一人前の研究者に成長してゆくのだと思います。

本学の理学研究科は、生物学・化学・物理学・地学・情報学・数学などさまざまな分野で構成されています。分野ごとの縦割りの壁が低いと、異なる分野の教員や学生と簡単に意見交換することができます。異分野との協働は、先端的な研究を行うために重要なので、このような環境には大きなメリットがあります。また、聞き手を意識した発表方法など、ソフトスキルを身につけることにもつながっていると感じます。

理学や研究活動に興味のある方へ、自らの成長を目指して、ぜひ挑戦してみてください。

データサイエンス研究科

Graduate School of Data Science



研究科の概要

- ・研究科・専攻名：データサイエンス研究科
データサイエンス専攻 修士課程
- ・設置場所：滝子キャンパス
- ・入学定員：1学年 15名
- ・学位称号：修士(データサイエンス)

理念・目的

高度な統計学、情報工学等の知識を基盤に、それに基づくデータ分析とその活用力、実務における課題発見とその解決策を立案する力を修得し、データ利活用による社会的課題へのアプローチを主体的に担える能力を養成します。

求める人材像

統計学分野と情報工学分野の高度な専門知識を身に付け、データを通じて社会課題やそれに内包される実務課題の解決に関心のある学生を求めます。

○アドミッション・ポリシー

- API) データ分析に関わる統計学や情報工学関連の基礎的な能力を有している、または、そのような能力に関連する実務経験がある
- AP2) 社会や実務課題にデータ分析を用いてアプローチすることに関心がある、または、実務経験を通じて解決したい課題を有している
- AP3) 学術情報を取得して理解したり、成果を発信したりするために必要な一定の英語能力を有している

入試情報

募集要項は本学ウェブサイトにて公表しています。

●選抜方法

推薦型選抜および一般選抜

●入試日程

- 第1回：7月5日(土)・7月6日(日)
- 第2回：10月4日(土)・10月5日(日)
- 第3回：1月31日(土)・2月1日(日)

※第2回入試は、第1回の入学手続き者数が入学定員に満たない場合のみ実施します。第3回入試は、第1回・第2回の入学手続き者数合計が入学定員に満たない場合のみ実施します。

学びの特色

●多様な分野での研究展開

統計学分野、AI等の情報工学分野、気候と農業、宇宙天気、情報検索などのビッグデータ活用分野、公共政策や会計、投資工学などの経済経営分野、医療や健康に関わる情報分野など、多様な分野でデータサイエンス研究を展開します。

●実践的なデータサイエンス教育

修士論文研究指導と合わせて、実務的な課題解決へのデータサイエンス活用を体験する演習科目や実務家による特別講義を用意しています。

●社会人の受け入れに対応

働きながら学ぶ社会人に配慮した時間割(昼夜開講制)を設定しています。また、業務との両立のために長期履修制度(最大4年間)も活用できます。

カリキュラム表

科目区分	科目名称
共通科目	●研究リテラシー ●実験計画・データ調査特論 ●実務家特別講義
専門科目	数理統計 ●統計解析特論 ●情報数学特論 ●ベイズ統計特論
	情報工学 ●機械学習特論 ●テキストマイニング特論 ●データ工学特論
	データ活用 ●宇宙地球環境情報学特論 ●医療データ分析特論 ●公共政策特論 ●農業情報気象学特論 ●人間工学特論 ●生体医療情報工学特論 ●財務情報特論
演習科目	●プロジェクト課題演習 ●課題演習
特別研究	●修士特別研究Ⅰ ●修士特別研究Ⅲ ●修士特別研究Ⅱ ●修士特別研究Ⅳ

養成する人材像

実社会の多様な課題に関わるデータの収集、管理、分析、考察のために必要となる研究リテラシーやデータ調査、統計解析、ベイズ統計、機械学習やデータ工学など、統計学分野と情報工学分野の高度な知識を有し、それを活用して社会課題やそれに内包される実務課題の解決にアプローチできる、実践的能力を身に付けた人材を養成します。



令和9年度オープン予定! 滝子キャンパス・田辺通キャンパスの再編整備プロジェクトが進行中!

大学に求められるニーズの多様化に応え、より魅力的で活気あるキャンパスを目指し、施設の再編整備プロジェクトを進めています。第1期整備として、滝子キャンパス・田辺通キャンパスにおいて、令和9年度に新棟などをオープンする予定です。

滝子キャンパス

滝子キャンパスは、全ての学部の新入生らが対象となる教養教育科目の授業が行われ、多くの学生が利用するキャンパスです。再編整備プロジェクトでは、八高古墳やソテツ広場、クスノキやイチョウなどこれまで親しまれてきた歴史・自然遺産を継承し、魅力的で豊かな研究・学びの場となるキャンパスを目指します。

新棟の低層部には、地域に開かれた食堂や図書館、多目的活動スペース、大講義室を含む教室等を整備します。ラウンジや自習スペース、グローバルコモン、イベントスペースなど、様々な活動が展開され、学生の居場所となる場、地域の方々との出会い・交流が生まれる場を計画しています。

3階から5階には、経済学研究科・経済学部及びデータサイエンス研究科・データサイエンス学部の研究施設等を整備します。専門性の高い研究環境を整えるとともに、学部間の融合を促進する場を計画しています。



滝子キャンパス新棟完成イメージ



田辺通キャンパス新棟完成イメージ

田辺通キャンパス

山崎川沿いに位置する田辺通キャンパスには、現在主に薬学研究科・薬学部の教育・研究施設があります。令和9年度に理学研究科・総合生命理学部が滝子キャンパスから田辺通キャンパスへ移転することから、講義・実習機能や実験機能などを備えた新棟を整備し、自然科学領域を融合するキャンパスを目指しています。さらに、食堂や事務室の増築などを行い、学生の利便性の向上を図ります。

新棟の低層部では異分野の融合を促進する共通機器室や競争的研究スペースを整備し、上層階は理学研究科・総合生命理学部の研究施設等を整備します。

新棟各階の中央部には、分野横断的な交流を生むための共用スペースを整備し、さらに各階を吹抜けや階段でつなぐことで分野を超えた新たな発見・交流を生む場所となるよう計画しています。

総合情報センター

総合情報センターは4つの分館(図書館)からなる学術情報部門と学内の情報ネットワークの運営を行っている情報システム部門により構成され、良質な学習・研究環境を提供するとともに、様々な情報の入手、発信を行うために安全で確実なネットワーク環境を提供しています。

学術情報部門



桜山(川澄)・滝子(山の畑)・田辺通・北千種キャンパスにはそれぞれ分館(図書館)があり、学生はどの分館でも利用できます。

分館が所蔵する資料は、インターネットから検索し、貸出の予約ができるようになっているとともに、学内のパソコンを経由して論文等が入手できる電子ジャーナルも多数導入しています。

また、本学で所蔵していない図書については、他の大学図書館や公共図書館と連携を図り利用者の希望する図書を取り寄せる、あるいは雑誌については希望箇所のコピーを取り寄せるなどの相互貸借サービスを行っています。

勉学・研究のための資料や学習の場所を提供するだけでなく、資料・文献・情報の検索方法や活用方法を学生に対して説明するガイダンスを行うなど、情報リテラシー教育にも力を入れております。

また、山の畑分館にはアクティブ・ラーニングルームがあり、グループ学習や討論会など自由に利活用できるようになっています。



本学キャンパス情報ネットワーク(NCUNET)の幹線部分の運用管理及び教育・事務系システムの運用管理を行っています。

総合情報センター内の端末室及び各分館には、NCUNETに接続された約60台の学生用パソコンが設置されています。パソコンの使用状況は公開されており、学生の皆さんが円滑に利用できる環境が整備されています。また、無線LAN(ncuwifi)、印刷等のサービスも利用できます。

本学では学生全員が学務情報システム、図書館ポータルシステム、Webメールシステムやオンラインストレージ等のサービスを学内・学外から利用できるようになっています。

このほか、提供サービスの追加、無線LANの増設、セキュリティ対策の改善等を行い、安心、安全で快適な利用環境の推進を図っています。



情報システム部門



キャンパスカレンダー

CAMPUS CALENDAR



4月
APR

- 入学式
- 新入生オリエンテーション
- 前期授業開始
- 奨学金・授業料減免申請

5月
MAY

6月
JUN

7月
JUL

- 前期授業終了
- 期末試験
- オープンキャンパス(夏)

8月
AUG

- オープンキャンパス(夏)
- 夏季休業開始

9月
SEP

- 夏季休業終了
- 後期授業開始
- 奨学金・授業料減免申請

10月
OCT

- 開学記念日
- 川澄祭※
- 芸工祭
- 薬学祭
- オープンキャンパス(秋)

11月
NOV

- 市大祭
- オープンキャンパス(秋)

12月
DEC

- 冬季休業開始

1月
JAN

- 冬季休業終了
- 授業終了
- 期末試験

2月
FEB

- 入学者選抜(前期日程)
- 医師国家試験
- 薬剤師国家試験
- 看護師国家試験

3月
MAR

- 入学者選抜(中期・後期日程)
- 春季休業
- 卒業式

※令和7年度は開催しません。

市大祭

名古屋市立大学の4つのキャンパスで開催される大学祭のラストを飾る「市大祭」。毎年滝子キャンパスで開催され、今年で75回を迎えます。今年度もアーティストライブや芸人ライブ、声優トークショーなど市大祭ならではの豪華な催し物を企画しております。また、今年は昨年までもあった模擬店やお化け屋敷、縁日に加えて子供から大人まで楽しめる脱出ゲーム、グッズ販売、ウォークラリーを新たに行います。1日中楽しめる市大祭を目指しますので、今年度の市大祭にもぜひご期待ください！

川澄祭

桜山キャンパスでは、川澄祭が開催されます。ほかの学園祭にはない医療系企画が魅力です。手術体験や科学捜査体験などの「川澄祭でなきゃ体験できない」非日常をお届けします。またステージ企画や模擬店など、学園祭ならではの催し物も盛り沢山。幅広い世代に楽しんでもいただける充実した2日間になっております。さらに川澄祭を進化させ、皆さんに笑顔になっていただけるよう、学生全員で盛り上げていきます。
※令和7年度は開催しません。

大学祭

薬学祭

ガラス張りでおしゃれなキャンパスで今年も薬学祭が開催されます！薬学祭では、製薬体験や薬草園ツアーなど他の学校祭では体験できないものが沢山あります！個性的なステージ企画も見どころです！その他、本格的なカフェやプレイスペース、お化け屋敷、脱出ゲームなど小さなお子さんから大人の方まで皆さんに楽しんでもらえる企画を考えています！ぜひお越しください！

芸工祭

北千種キャンパスで開催される「芸工祭」は、芸術工學部の学生たちが一丸となって創り上げる年に一度の祭典です。毎年異なるテーマに沿った独自の世界観を、磨き上げたデザインと個性豊かな展示、臨場感あふれるステージ企画で表現します。小規模ながらも、芸工ならではの発想力と表現力を詰め込んだ空間は、訪れる人々をきっと魅了するはず。あなたの五感を刺激する、想像以上の体験をぜひ味わいに来てください！

※開催内容や開催方法等に変更が生じる場合があります。大学祭に関する情報は本学ウェブサイトをご確認ください。

クラブ・同好会

Extracurricular Activities

クラブや同好会の活動は、様々な学部との学生との交流の場であり、社会生活のルールを学び、仲間とともに目標に向かって努力する喜びを得るなど、人間的成長をもたらす学習の場でもあります。

将来社会人として活躍する学生にとっては、貴重な体験となるでしょう。

現在、本学には下記のようなクラブ・同好会があり、それぞれ活発な活動を行っています。

運動系

【クラブ】

- 硬式野球部
- 準硬式野球部
- 硬式テニス部
- ソフトテニス部
- バレーボール部
- バドミントン部
- バスケットボール部
- ラグビー部
- 卓球部
- 柔道部
- 水泳部
- スキー部
- ハンドボール部
- ゴルフ部
- 剣道部
- 馬術部
- ワンダーフォーゲル部
- 弓道部
- 陸上競技部
- サッカー部
- 日本拳法部
- 医学部サッカー部
- 医療系バレーボール部
- サイクリング部
- 医薬看卓球部
- 医学部ハンドボール部
- 医療系スノーボード部
- 医学部バドミントン部
- 全学競技スノーボード部

【同好会】

- 運動系14団体



①ゴルフ部 ②サイクリング部 ③ラグビー部
④水泳部 ⑤バスケットボール部 ⑥弓道部

※令和7年5月時点

文化系

【クラブ】

- オーケストラ部
- ギターマンドリンクラブ
- 軽音楽部
- 邦楽部
- アイセック名古屋市立大学委員会
- 蝶ヶ岳ボランティア診療班
- ダンス部カリクレイン
- 東洋医学研究会
- 演劇部
- 茶華道部
- 障害者問題研究会
- ストリートダンス部 Hip Hop Café
- 文藝部
- 写真部
- アカベラサークル Andante
- 生協学生委員会
- 大衆文化研究会
- 救急救命サークルMeLSC
- NCU FM!
- MoL

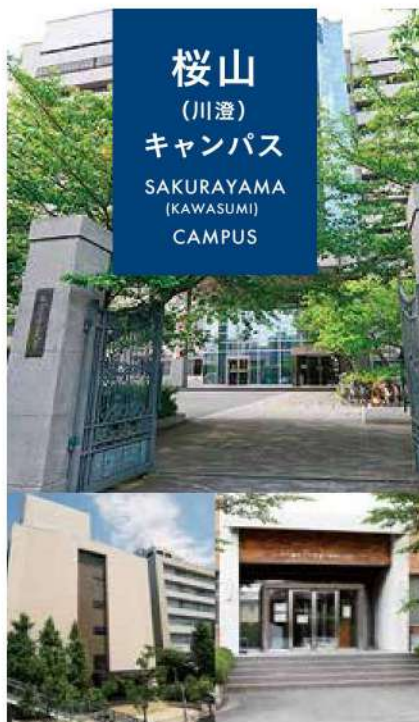
【同好会】

- 文化系26団体



①救急救命サークル MeLSC ②障害者問題研究会 ③写真部 ④アカベラサークルAndante
⑤ギターマンドリンクラブ ⑥演劇部 ⑦ストリートダンス部 Hip Hop Café ⑧文藝部

キャンパス案内 CAMPUS GUIDE



桜山 (川澄) キャンパス SAKURAYAMA (KAWASUMI) CAMPUS

■医学部医学科/医学研究科 ■医学部保健医療学科看護学専攻/看護学研究科 ■医学部保健医療学科リハビリテーション学専攻

名古屋駅から地下鉄（桜通線）で約20分弱の桜山駅を出てすぐの所にあります。
名古屋市のほぼ中心に位置する瑞穂区の基幹道路環状線に面しており、表通りは飲食店や各種商店等が並んだ商店街ですが、道路一本裏に入ると意外にも閑静な環境抜群の住宅地となっています。
キャンパス内には、医学部及び附属病院とその関連施設をはじめ、大学の本部棟などがあり、医師、看護師などを目指して学生が勉強に、実習に、研究に専念できるよう設備も環境も整ったキャンパスです。

キャンパスMAP



アクセスMAP



田辺通 キャンパス TANABEDORI CAMPUS

■薬学部/薬学研究科

名古屋駅から地下鉄（桜通線）で約20分弱の瑞穂区役所駅から徒歩で15分位の所にあり、薬学部単独のキャンパスとなっています。

大学設置の翌年の昭和26年に現在地に移転してから50年余経過し、木々も太く、しっかりと根を張り、緑を多く提供している落ち着いたキャンパスです。平成19年度からは校舎の全面的な建て替えに着手し、平成25年度より全く新しいキャンパスとして生まれ変わりました。

キャンパスの西側を流れる山崎川は市内でも有数の桜の名所で、川沿いから見る薬学部の建物等の全景もまた違った雰囲気をかもし出しています。

キャンパスMAP



アクセスMAP



※工事エリアは工事の進捗状況により変更となることがあります



葵キャンパス AOI CAMPUS

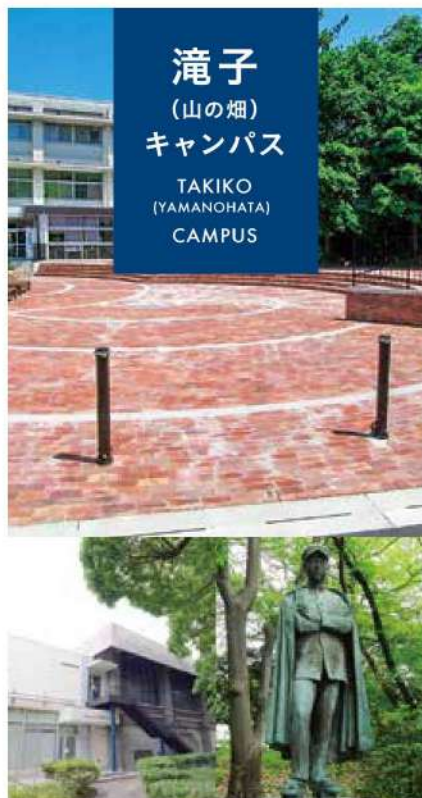
■医学部保健医療学科看護学専攻

名古屋駅から地下鉄（東山線）で約7分の新栄町駅を出て徒歩5分位の所にあり、看護学専攻の学生は、葵キャンパスでも授業を実施しています。

アクセスMAP



●地下鉄 地下鉄東山線 新栄町駅下車 徒歩5分
地下鉄桜通線 高岳駅下車 徒歩8分
地下鉄桜通線 車道駅下車 徒歩8分



滝子 (山の畑) キャンパス

TAKIKO
(YAMANOHATA)
CAMPUS

■経済学部／経済学研究科 ■人文社会学部／人間文化研究科 ■総合生命理学部／理学研究科 ■データサイエンス学部／データサイエンス研究科

名古屋駅から地下鉄（桜通線）で約20分弱の桜山駅から西へ徒歩で10分位の住宅街の中にあります。広いキャンパスには古墳や緑の木々が点在し、木陰での語らいや食事などにより気分が癒される空間となっています。

このキャンパスには、経済学部、人文社会学部、総合生命理学部、データサイエンス学部のほか、2号館【教養教育棟】があり、全学部の1年生全員がここで教養教育科目を受講します。

また、6号館【総合情報センター】、図書館、体育館、トレーニングルーム、学生会館、弓道場、クラブハウスなどもあり、全学生の学生生活の中心となるキャンパスです。

キャンパスMAP

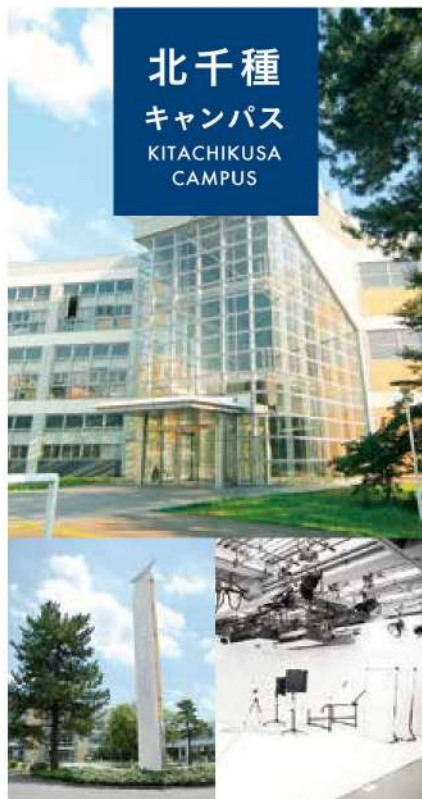


※工事エリアは工事の進捗状況により変更となることがあります

アクセスMAP



●地下鉄 地下鉄桜通線 桜山駅下車 徒歩約10分
●市バス 「滝子」下車 徒歩約3分



北千種 キャンパス KITACHIKUSA CAMPUS

■芸術工学部／芸術工学研究科

名古屋市の東北部に位置する千種区内にある芸術工学部単独のキャンパスです。キャンパス周辺にはすぐ北にバンテリンドームナゴヤが、西には徳川美術館等、多くの文教施設があります。

キャンパスの正門に設置されたゆるいカーブを描いたアーチをくぐると、向こう正面にガラス張りの芸術工学棟が悠然とそびえ建っており、北千種キャンパスの主要な建物としての威容を称えています。キャンパス内を見回すと、図書館、管理棟、工房棟、アセンブリーホールが並んで配置されており、その間は緑で埋められ、広々としたキャンパス空間を実感できます。

キャンパスMAP



アクセスMAP



●市バス
・名古屋駅バスターミナル⑩のりばより基幹2「萱場（かやば）」下車
・地下鉄栄駅 栄オアシス21③のりばより基幹2「萱場（かやば）」下車
・地下鉄栄駅 栄路上バス⑤のりば（北ゆき）より基幹2「萱場（かやば）」下車
・地下鉄 千種駅②のりばより千種11「清明山」下車
・地下鉄 地下駅③のりばより幹砂田1「清明山」下車
●名鉄バス
・名鉄バスセンター3階4番のりばより基幹2「萱場（かやば）」下車



名東キャンパス MEITO CAMPUS (予定)

■医学部保健医療学科リハビリテーション学専攻

名古屋駅から地下鉄東山線約23分、本郷駅を下車後、徒歩約25分（バス利用時約10分）の場所に位置しています。隣接する名古屋市立大学医学部附属みらい光生病院とともに、リハビリテーション学専攻の学生が2年次から授業を受けるキャンパスです。

アクセスMAP



●地下鉄 地下鉄東山線 本郷駅下車 徒歩約25分
●市バス 障害者スポーツセンター下車 徒歩約2分

※こちらはイメージ図です

学 生 数

学 部 令和7年5月1日現在

種 別 学 部	学 生			
	入学定員	現 員		
		男	女	計
医 学 部	297	415	373	788
薬 学 部	115	278	329	607
経 済 学 部	265	666	446	1112
人 文 社 会 学 部	225	236	652	888
芸 術 工 学 部	103	172	255	427
看 護 学 部	-	12	307	319
総 合 生 命 理 学 部	43	104	77	181
データサイエンス学部	80	165	76	241
合 計	1,128	2048	2515	4563

大学院 令和7年5月1日現在

種 別 学 部	博士課程 (前期)		博士課程 (後期)		博士課程		修士課程	
	入学定員	現員	入学定員	現員	入学定員	現員	入学定員	現員
医 学 研 究 科	-	-	-	-	100	282	20	49
薬 学 研 究 科	47	85	12	51	10	29	-	-
経 済 学 研 究 科	40	82	5	14	-	-	-	-
人 間 文 化 研 究 科	35	68	5	33	-	-	-	-
芸 術 工 学 研 究 科	30	60	5	14	-	-	-	-
看 護 学 研 究 科	24	45	5	24	-	-	-	-
理 学 研 究 科	25	54	7	20	-	-	-	-
データサイエンス研究科	-	-	-	-	-	-	15	15
合 計	201	394	39	156	110	311	35	64



令和7年度入学者選抜結果

令和7年5月1日現在

学部	学科	日程	入学定員	志願者数	合格者数 (含 追加合格者数)
医学部	医学科	前期日程	60	207	61
		中部圏	27	87	27
		高大接続	3	6	3
		地域枠推薦	7	25	7
	保健医療学科 看護学専攻	前期日程	60	175	63
		推薦B	60	166	60
		前期日程	20	73	21
	保健医療学科 リハビリテーション学専攻 理学療法学科コース	推薦A	4	24	4
		推薦B	16	41	16
		前期日程	20	55	24
		推薦A	4	16	4
		推薦B	16	15	15
薬学部	薬学科	中期日程	44	654	76
		推薦A	6	66	8
		推薦B	15	59	19
	生命科学薬科	中期日程	38	419	65
		推薦A	4	17	5
経済学部	経済経営学科	推薦B	8	15	8
		前期日程	140	505	155
		後期日程	70	837	85
		推薦A	10	21	10
人文社会部	心理学教育科	推薦B	45	150	45
		前期日程	42	172	42
		後期日程	12	83	13
		推薦A	5	14	5
	現代社会科	推薦B	25	59	25
		前期日程	49	225	50
		後期日程	8	105	8
		推薦A	10	32	10
	国際文化科	高大接続	3	11	3
		前期日程	45	165	50
		後期日程	12	101	12
		推薦A	6	30	6
芸術工学部	情報環境 デザイン科	高大接続	3	16	3
		前期日程	16	57	17
		後期日程	10	56	11
		連携指定校		0	0
	産学 イノベーション デザイン科	推薦B	5	41	5
		前期日程	16	38	18
		後期日程	10	80	11
		連携指定校		0	0
	建築都市 デザイン科	推薦B	5	26	5
		前期日程	24	99	26
		後期日程	12	112	13
		連携指定校		0	0
総合生命部	総合生命科	推薦B	5	32	5
		後期日程	40	264	58
		連携指定校	1	0	0
データサイエンス学部	データサイエンス学科	高大接続	2	2	2
		前期日程	50	302	52
合計		推薦B	30	88	30
			1,123	5,843	1,261

※医学部保健医療学科、薬学部、経済学部、人文社会学部心理教育学科、芸術工学部、データサイエンス学部の推薦Bには高大接続の人数を含む。

※帰国生徒・外国学校出身者選抜、私費外国人留学生選抜を除く。

令和8年度入学者選抜の主な予定

募集要項の種類	学 部	試 験 日	募集要項公表時期
一般選抜	医 学 部	前期日程 令和 8 年 2 月 25・26 日 (保健医療学科リハビリテーション学専攻は25日のみ)	令和 7 年 10 月中旬
	薬 学 部	中期日程 令和 8 年 3 月 8 日	
	経 済 学 部	前期日程 令和 8 年 2 月 25 日 後期日程 令和 8 年 3 月 12 日	
	人 文 社 会 学 部		
	芸 術 工 学 部		
	総 合 生 命 理 学 部	後期日程 令和 8 年 3 月 12 日	
	データサイエンス学部	前期日程 令和 8 年 2 月 25 日	
学校推薦型選抜 A 大学入学共通テストの成績を利用しない	医 学 部 保健医療学科リハビリテーション学専攻	令和 7 年 11 月 22 日	令和 7 年 7 月中旬
	薬 学 部		
	経 済 学 部		
	人 文 社 会 学 部 心理教育学科教育学コース 現代社会学科、国際文化学科		
学校推薦型選抜 B(名古屋市高大接続型含む) 大学入学共通テストの成績を利用する	医 学 部 保健医療学科リハビリテーション学専攻	令和 8 年 2 月上旬	令和 7 年 10 月中旬
	医 学 部 保健医療学科看護学専攻	----	
	薬 学 部	令和 8 年 2 月上旬	
	経 済 学 部	----	
	人 文 社 会 学 部 心理教育学科	----	
	芸 術 工 学 部	----	
	データサイエンス学部	----	
地域枠学校推薦型選抜 大学入学共通テストの成績を利用する	医 学 部 医 学 部	令和 8 年 2 月上旬	令和 7 年 10 月中旬
学校推薦型選抜(中部圏活躍型) 学校推薦型選抜(名古屋市高大接続型) 大学入学共通テストの成績を利用する	医 学 部 医 学 部		
学校推薦型選抜(名古屋市高大接続型) 大学入学共通テストの成績を利用する	人 文 社 会 学 部 現代社会学科・国際文化学科		
学校推薦型選抜(連携指定校型) 大学入学共通テストの成績を利用する	総 合 生 命 理 学 部	令和 8 年 2 月上旬	
	芸 術 工 学 部	----	
	総 合 生 命 理 学 部	令和 8 年 2 月上旬	
帰国生徒・外国学校出身者選抜	人 文 社 会 学 部	令和 7 年 11 月 29 日	令和 7 年 7 月中旬
私費外国人留学生選抜	薬 学 部		
	経 済 学 部		
	人 文 社 会 学 部		
	総 合 生 命 理 学 部		
総合型選抜 大学入学共通テストの成績を利用しない	芸 術 工 学 部		

- ・出願資格や試験教科・科目等必要な事項について、各学生募集要項で必ず確認してください。
- ・入学資格に係る個別資格審査が必要な場合や、障害等のため、受験上及び修学上の配慮を希望する場合についても、各学生募集要項で必ず確認してください。
- ・学生募集要項は、名古屋市立大学ウェブサイトのみで公表します。紙媒体での発行はありません。
- ・ご不明な点は、名古屋市立大学学生課入試係までお尋ねください。(TEL 052-853-8020)

令和7年度オープンキャンパスのお知らせ

令和7年度オープンキャンパスは、以下の日程で開催予定です。

最新情報・詳細は、本学ウェブサイトよりご確認ください。 <https://www.nagoya-cu.ac.jp/>

夏開催のオープンキャンパス

6月16日(月)より申込受付開始

学部	月日	会場
医学部 医学科	8月2日(土)	桜山キャンパス
医学部保健医療学科 看護学専攻	8月19日(火)	桜山キャンパス
医学部保健医療学科 リハビリテーション学専攻	8月3日(日)	桜山キャンパス
薬学部	8月2日(土) 8月3日(日)	田辺通キャンパス
経済学部	7月19日(土)	滝子キャンパス
人文社会学部	7月13日(日)	滝子キャンパス
芸術工学部	8月23日(土)	北千種キャンパス
総合生命理学部	7月19日(土)	滝子キャンパス
データサイエンス学部	8月9日(土)	滝子キャンパス

秋開催のオープンキャンパス

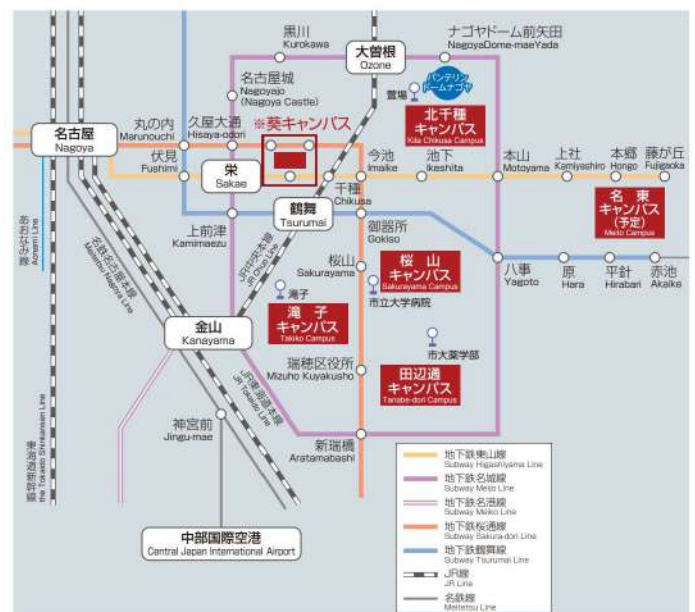
9月1日(月)より申込受付開始

学部	月日	会場
医学部 医学科	10月18日(土)	桜山キャンパス
医学部保健医療学科 看護学専攻	10月11日(土)	桜山キャンパス
医学部保健医療学科 看護学専攻 (蒲郡キャンパス(仮称))	10月18日(土)	蒲郡キャンパス(仮称) (現 蒲郡市立ソフィア看護専門学校) 蒲郡市民病院
医学部保健医療学科 リハビリテーション学専攻	10月4日(土)	桜山キャンパス
薬学部	10月25日(土) 10月26日(日)	田辺通キャンパス
経済学部	11月8日(土)	滝子キャンパス
人文社会学部	11月9日(日)	滝子キャンパス
芸術工学部	10月18日(土)	北千種キャンパス
総合生命理学部	11月15日(土)	滝子キャンパス
データサイエンス学部	11月8日(土)	滝子キャンパス

各種お問い合わせ先

入試や入学に関すること	問合せ先	電話番号
入試や入学に関すること	学生課入試係 (桜山キャンパス)	052-853-8020
学生生活に関すること	問合せ先	電話番号
奨学金、授業料減免や アルバイトに関すること	学生課学生支援係 (滝子キャンパス)	052-872-5042
留学など国際交流に関すること	国際課 (滝子キャンパス)	052-872-5163
授業の内容に関すること 【各学部事務室等】	問合せ先	電話番号
教養教育	教務企画課 (滝子キャンパス)	052-872-5803
医学部・医学研究科	医学部事務室 (桜山キャンパス)	052-853-8545
医学部保健医療学科看護学専攻・看護学研究科	医学部事務室 (桜山キャンパス)	052-853-8037
医学部保健医療学科リハビリテーション学専攻	医学部事務室 (桜山キャンパス)	052-853-8037
薬学部・薬学研究科	薬学部事務室 (田辺通キャンパス)	052-836-3402
経済学部・経済学研究科	山の畑事務室 (滝子キャンパス)	052-872-5805
人文社会学部・人間文化研究科	山の畑事務室 (滝子キャンパス)	052-872-5808
芸術工学部・芸術工学研究科	芸術工学部事務室 (北千種キャンパス)	052-721-1225
総合生命理学部・理学研究科	山の畑事務室 (滝子キャンパス)	052-872-5802
データサイエンス学部・データサイエンス研究科	山の畑事務室 (滝子キャンパス)	052-872-5885

路線図



※葵キャンパス周辺図拡大





■ 連絡先 名古屋市立大学学生課入試係

〒467-8601 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1

TEL (052)853-8020

FAX (052)841-7428

E-mail: shingaku@adm.nagoya-cu.ac.jp

全学ウェブサイトはこちら

<https://www.nagoya-cu.ac.jp/>



2025年6月発行